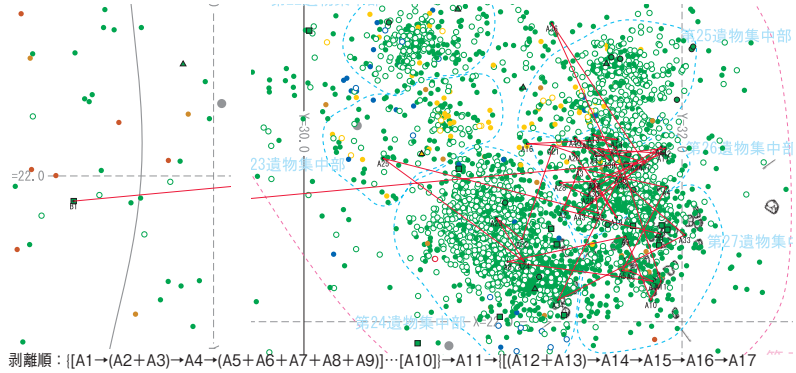
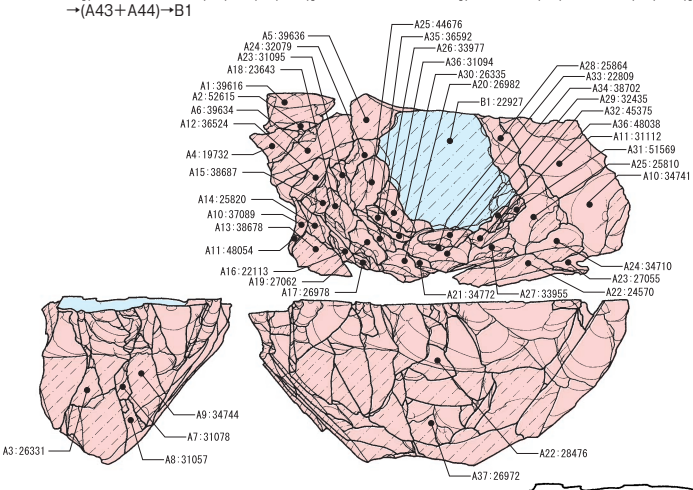
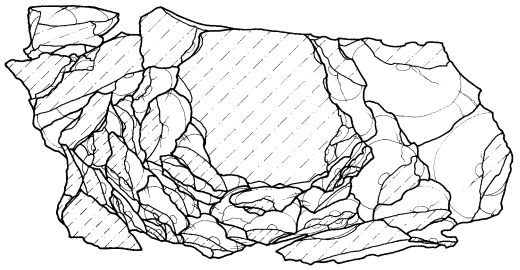
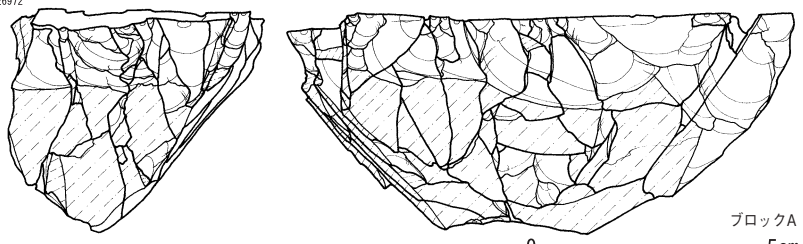


剥離順：[[A1→(A2＋A3)→A4→(A5＋A6＋A7＋A8＋A9)]…[A10]]→A11→[[(A12＋A13)→A14→A15→A16→A17
→A18→A19→A20→A21]…[A22→A23→A24→A25]]→A26→[(A27＋A28)…(A29)]
→[(A30→A31→A32)…(A33)…(A34)]→A35→A36→A37→[(A38→A39)…(A40→A41)…(A42)]
→(A43＋A44)→B1







接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
82	A1	39,616	B07	C27	S2B	22.464	31.887	143.457	Ⅸ	剥片	3.7	-
82	A2	52,615	B07	C26	S2B	22.592	31.370	143.301	Ⅹ	剥片	0.2	-
82	A3	26,331	B07	C26	S2B	22.811	31.458	143.498	Ⅸ	剥片	0.6	-
82	A4	19,732	B07	C26	S2B	22.711	31.917	144.018	Ⅶ	剥片	2.6	-
82	A5	39,636	B07	C27	S2B	22.271	31.684	143.464	Ⅸ	剥片	9.9	-
82	A6	39,634	B07	C27	S2B	22.266	31.729	143.476	Ⅸ	剥片	18.4	-
82	A7	31,078	B07	C27	S2B	22.214	31.845	143.468	Ⅸ	剥片	2.8	-
82	A8	31,057	B07	C24	S2B	22.318	31.078	143.493	Ⅸ	剥片	4.1	-
82	A9	34,744	B07	C27	S2B	22.450	31.700	143.485	Ⅸ	剥片	4.4	-
82	A10	34,741	B07	C27	S2B	22.115	31.835	143.463	Ⅸ	剥片	11.3	実測後接合
82	A11	31,112	B07	C27	S2B	22.213	31.889	143.478	Ⅸ	剥片	21.9	実測後接合
82	A12	37,089	B07	C26	S3	22.921	31.651	143.464	Ⅸ	剥片	0.3	-
82	A13	48,054	B07	C26	S3	22.989	31.531	143.409	Ⅹ	剥片	0.1	-
82	A14	36,524	B07	C26	S3	22.964	31.655	143.464	Ⅸ	剥片	0.9	-
82	A15	38,678	B07	C26	S3	22.958	31.503	143.451	Ⅸ	剥片	2.0	-
82	A16	25,820	B07	-	S3	22.941	31.180	143.499	Ⅸ	剥片	3.0	-
82	A17	38,687	B07	C26	S3	22.890	31.900	143.444	Ⅸ	剥片	4.4	-
82	A18	22,113	B07	C26	S3	22.746	31.538	143.715	Ⅸ	剥片	1.8	-
82	A19	26,978	B07	C26	S3	22.552	31.654	143.517	Ⅸ	剥片	0.2	-
82	A20	23,643	B07	C26	S3	22.892	31.428	143.585	Ⅸ	剥片	2.0	-
82	A21	27,062	B07	C26	S3	22.928	31.320	143.481	Ⅸ	剥片	2.2	-
82	A22	24,570	B07	C24	S2B	22.437	31.154	143.586	Ⅸ	剥片	5.6	実測後接合
82	A23	27,055	B07	C24	S2B	22.548	31.018	143.488	Ⅸ	剥片	0.6	実測後接合

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
82	A24	34,710	B07	C24	S2B	22.320	31.164	143.477	Ⅸ	剥片	3.7	実測後接合
82	A25	25,810	B07	C23	S2B	22.864	30.419	143.491	Ⅸ	剥片	6.5	実測後接合
82	A26	26,982	B07	C26	S3	22.575	31.556	143.509	Ⅸ	剥片	1.2	-
82	A27	34,772	B07	C26	S3	22.743	31.534	143.470	Ⅸ	剥片	0.2	-
82	A28	28,476	B07	C26	S3	22.736	31.355	143.485	Ⅸ	剥片	0.2	-
82	A29	31,095	B07	C26	S3	22.666	31.501	143.506	Ⅸ	剥片	0.6	-
82	A30	32,079	B07	C26	S3	22.703	31.530	143.494	Ⅸ	剥片	1.0	-
82	A31	44,676	B07	C26	S3	22.925	31.890	143.413	Ⅸ	剥片	7.3	-
82	A32	33,977	B07	C26	S3	22.743	31.684	143.483	Ⅸ	剥片	1.0	-
82	A33	33,955	B07	C27	S3	22.459	32.014	143.477	Ⅸ	剥片	2.1	-
82	A34	25,864	B07	C24	S3	22.114	31.344	143.487	Ⅸ	剥片	5.1	-
82	A35	32,435	B07	C26	S3	22.778	31.674	143.497	Ⅸ	剥片	2.2	-
82	A36	48,038	B07	-	S3	23.578	31.311	143.418	Ⅹ	剥片	2.2	実測後接合
82	A37	26,335	B07	C26	S3	22.844	31.800	143.508	Ⅸ	剥片	0.9	-
82	A38	51,569	B07	C26	S3	22.915	31.561	143.346	Ⅹ	剥片	1.4	-
82	A39	45,375	B07	C26	S3	22.854	31.616	143.447	Ⅹ	剥片	0.2	-
82	A40	22,809	B07	C26	S3	22.971	31.434	143.559	Ⅸ	剥片	0.1	-
82	A41	38,702	B07	C26	S3	22.877	31.545	143.457	Ⅸ	剥片	0.5	-
82	A42	36,592	B07	C26	S3	22.917	31.910	143.467	Ⅸ	剥片	1.0	-
82	A43	31,094	B07	C26	S3	22.579	31.458	143.486	Ⅸ	剥片	2.2	-
82	A44	26,972	B07	C26	S3	22.841	31.759	143.504	Ⅸ	剥片	4.9	-
82	B1	22,927	A05	-	CO	21.867	21.260	143.237	Ⅹ	石核	39.2	第186図446

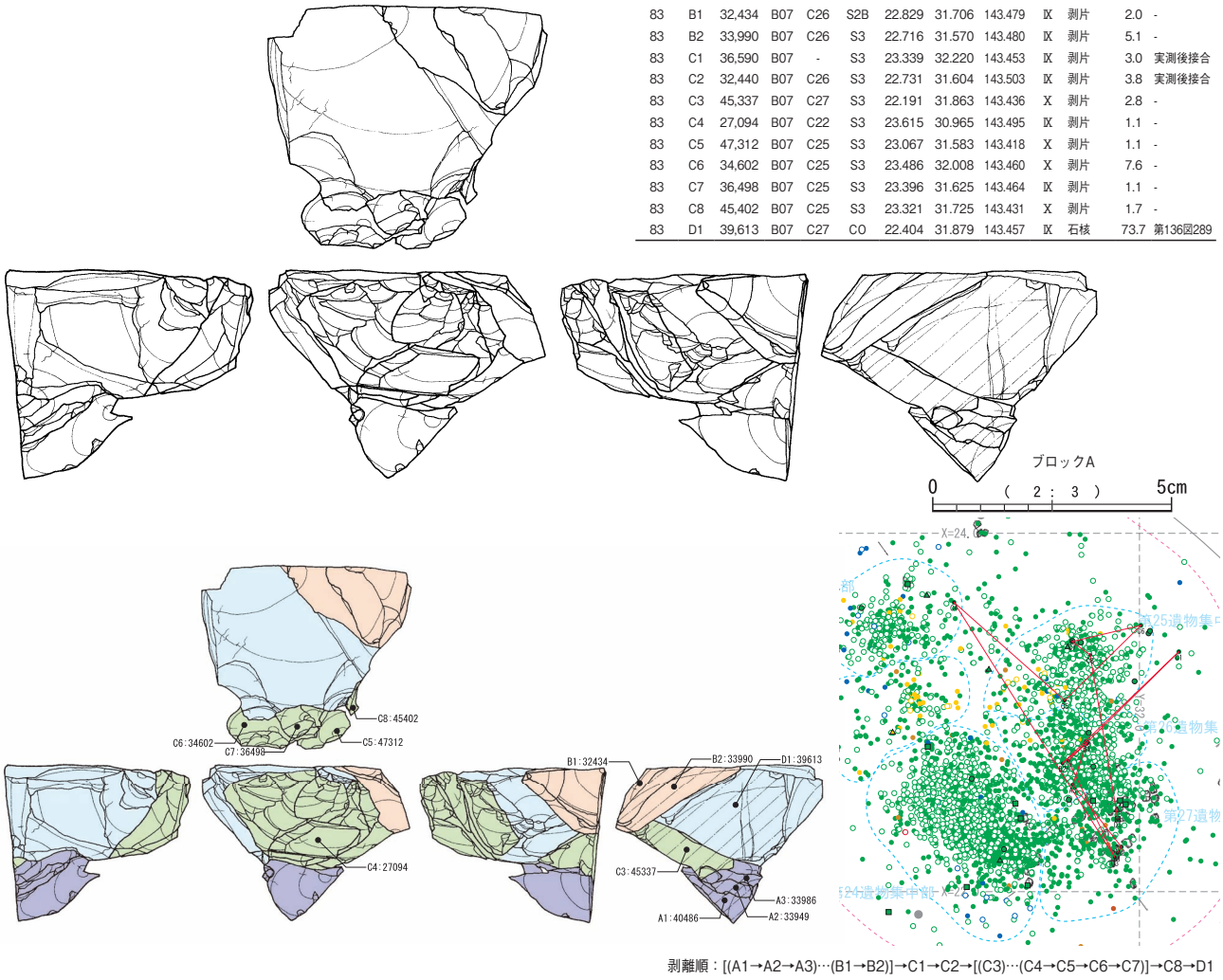
第284図　接合資料No82

接合資料No82（第284図）

拳大の分割礫を素材とする石核接合資料である。周縁をやや大きめの剥離によって整形した後，平坦な節理面を打面として同一方向から連続的に目的的剥片を剥離している。剥離された目的的剥片の主軸長は3～4cm程度で最終段階では作業面が石核の右側面まで回り込み，残核形態は円錐形を呈する。

残核はブロック外の比較的離れた位置から出土している。

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
83	A1	40,486	B07	C27	S2B	22.216	31.876	143.454	Ⅸ	剥片	4.1	-
83	A2	33,949	B07	C27	S3	22.250	31.899	143.480	Ⅸ	剥片	1.1	-
83	A3	33,986	B07	C26	S3	22.598	31.628	143.496	Ⅸ	剥片	1.7	-
83	B1	32,434	B07	C26	S2B	22.829	31.706	143.479	Ⅸ	剥片	2.0	-
83	B2	33,990	B07	C26	S3	22.716	31.570	143.480	Ⅸ	剥片	5.1	-
83	C1	36,590	B07	-	S3	23.339	32.220	143.453	Ⅸ	剥片	3.0	実測後接合
83	C2	32,440	B07	C26	S3	22.731	31.604	143.503	Ⅸ	剥片	3.8	実測後接合
83	C3	45,337	B07	C27	S3	22.191	31.863	143.436	Ⅹ	剥片	2.8	-
83	C4	27,094	B07	C22	S3	23.615	30.965	143.495	Ⅸ	剥片	1.1	-
83	C5	47,312	B07	C25	S3	23.067	31.583	143.418	Ⅹ	剥片	1.1	-
83	C6	34,602	B07	C25	S3	23.486	32.008	143.460	Ⅹ	剥片	7.6	-
83	C7	36,498	B07	C25	S3	23.396	31.625	143.464	Ⅸ	剥片	1.1	-
83	C8	45,402	B07	C25	S3	23.321	31.725	143.431	Ⅹ	剥片	1.7	-
83	D1	39,613	B07	C27	CO	22.404	31.879	143.457	Ⅸ	石核	73.7	第136図289



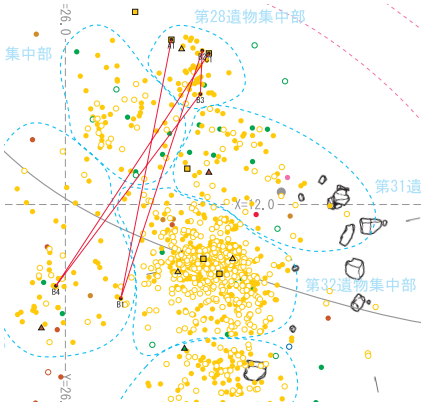
第285図　接合資料No83

第７ブロック第27遺物集中部

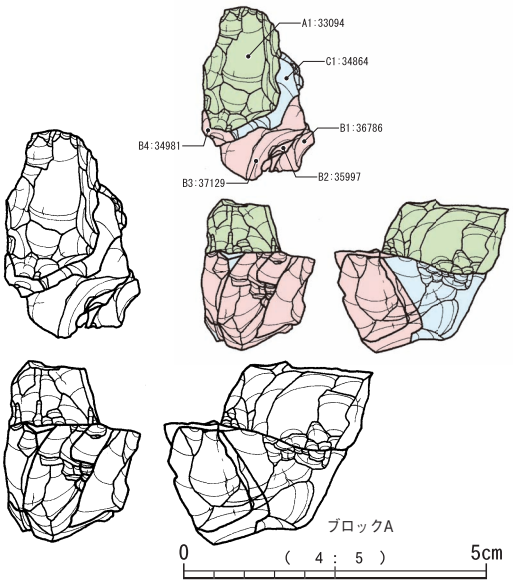
第７ブロックの最も西側に位置する遺物集中部である。接合資料１点を抽出した。

接合資料No83（第285図）

小型の分割礫素材の接合資料である。主に平坦な節理面や分割面を打面として剥離が行われており，それぞれで数枚の剥片が接合しているが，ブロックB以降は主に表裏面からの剥離が行われ，適宜打面と作業面を反転させながら剥離が進行している。作業面は石核を全周しないものの，剥片素材の求心剥離型石核に近い技術で剥離が行われる資料である。

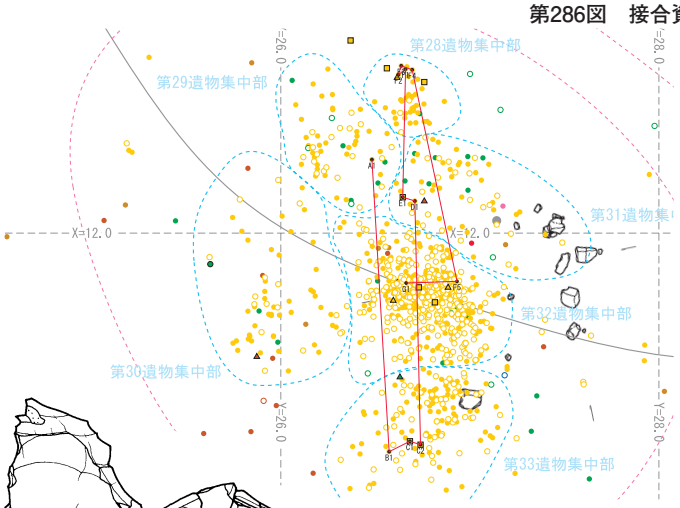


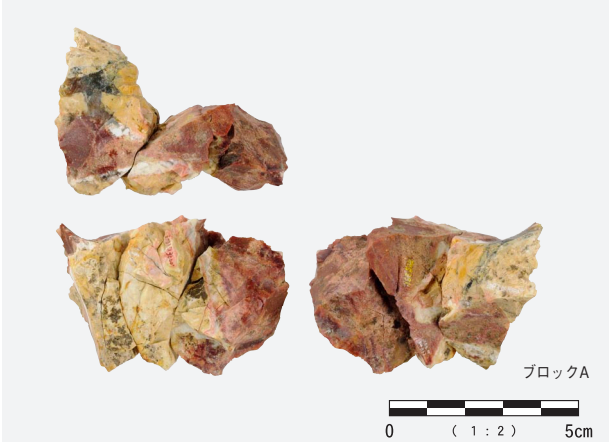
剥離順：A1→B1→B2→B3→B4→C1



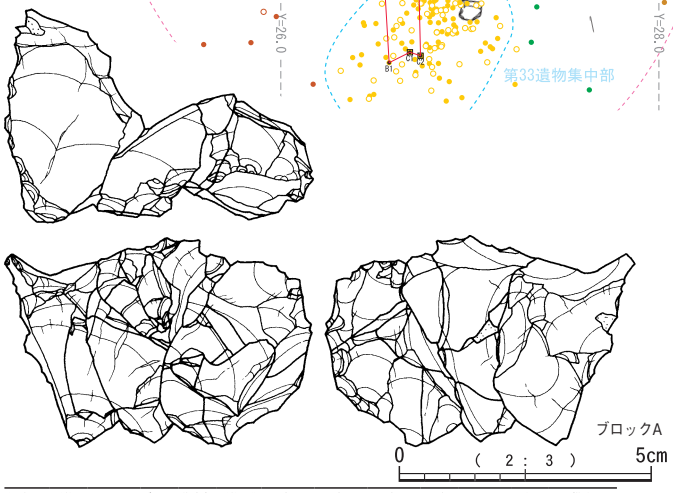
接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
84	A1	33,094	B08	C28	C0	12.872	26.561	143.514	Ⅸ	石核	5.5	第140図295
84	B1	36,786	B08	C30	S3	11.503	26.293	143.248	Ⅸ	剥片	0.6	-
84	B2	35,997	B08	C28	S3	12.814	26.724	143.332	Ⅸ	剥片	0.1	-
84	B3	37,129	B08	C28	S3	12.584	26.714	143.263	Ⅸ	剥片	2.4	-
84	B4	34,981	B08	C30	S3	11.570	25.950	143.255	Ⅸ	剥片	0.5	-
84	C1	34,864	B08	C28	C0	12.799	26.759	143.340	Ⅸ	石核	5.6	第140図294

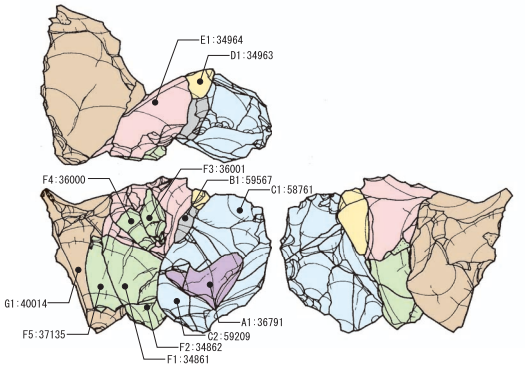
第286図　接合資料No84





剥離順：(A1…B1)→(C1＋C2)→[(D1→E1)＋(F1＋F2＋F3＋F4＋F5)→G1]





接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
85	A1	36,791	B08	C29	S3	12.389	26.482	143.264	Ⅸ	剥片	0.7	-
85	B1	59,567	B08	C33	S3	10.844	26.573	143.200	Ⅸ	剥片	0.5	-
85	C1	58,761	B08	C33	C0	10.899	26.683	143.271	Ⅸ	石核	5.6	第143図303
85	C2	59,209	B08	C33	C0	10.881	26.739	143.273	Ⅸ	石核	8.2	第143図304
85	D1	34,963	B08	C31	S3	12.170	26.709	143.327	Ⅸ	剥片	0.6	-
85	E1	34,964	B08	C31	C0	12.190	26.645	143.331	Ⅸ	石核	6.6	第141図297

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
85	F1	34,861	B08	C28	S3	12.868	26.660	143.333	Ⅸ	剥片	2.7	-
85	F2	34,862	B08	C28	S3	12.838	26.622	143.342	Ⅸ	剥片	0.6	-
85	F3	36,001	B08	C28	S3	12.885	26.637	143.318	Ⅸ	剥片	0.1	-
85	F4	36,000	B08	C28	S3	12.864	26.695	143.312	Ⅸ	剥片	0.1	-
85	F5	37,135	B08	C32	S3	11.745	26.932	143.308	Ⅸ	剥片	0.4	-
85	G1	40,014	B08	C32	C0	11.736	26.663	143.278	Ⅸ	石核	22.9	-

第287図　接合資料No85

第８ブロック

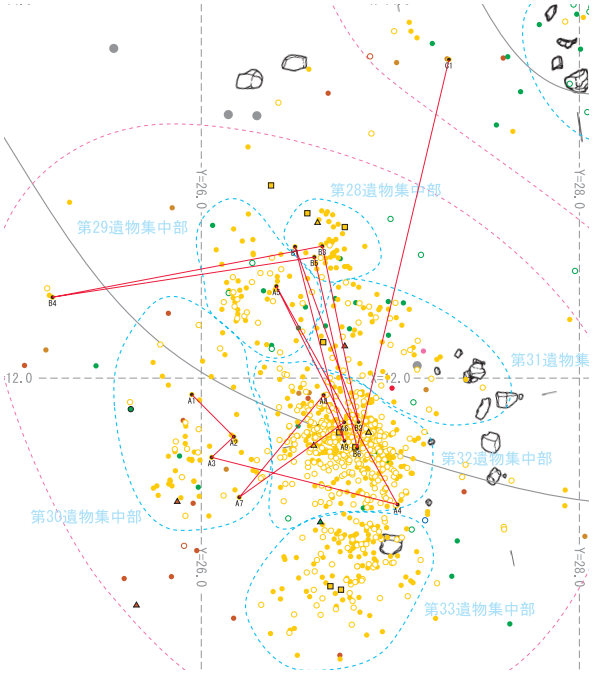
本遺跡では唯一，玉髄を主体とするブロックである。出土点数はそう多くはないが合計６か所の遺物集中部を形成している。接合資料は玉髄を素材とするものを中心に６点抽出した。

第８ブロック第28遺物集中部

第８ブロックの東側に位置する集中部である。石核接合資料２点を抽出した。

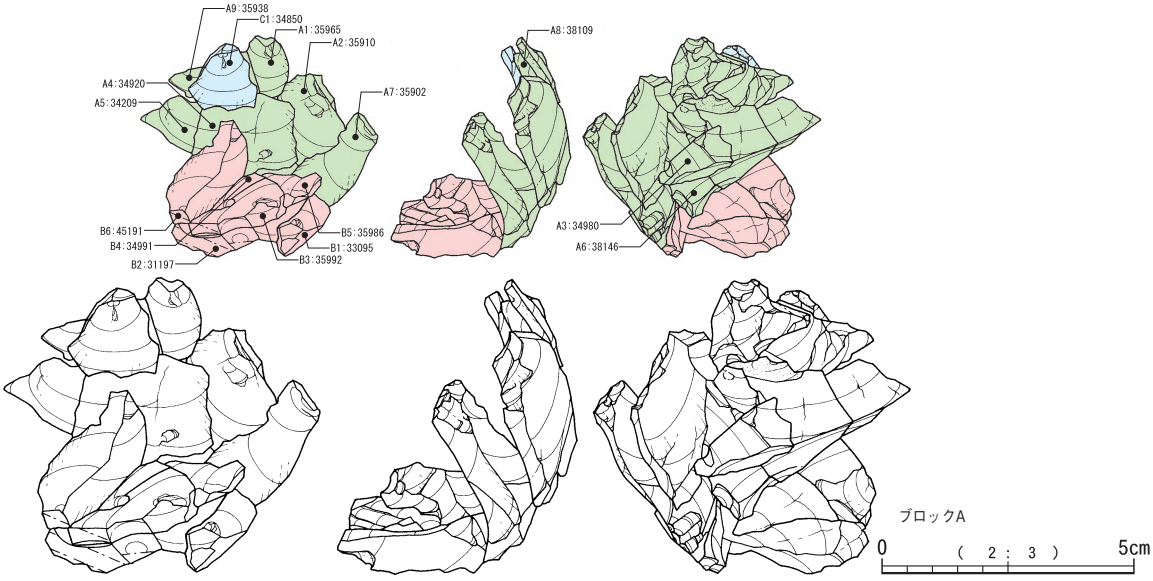
接合資料No84（第286図）

玉髄Ⅱ類を素材とする小型の石核接合資料である。小型の



剥離順：A1→(A2＋A3)→(A4＋A5＋A6)→A7→(A8＋A9)→B1→B2→(B3＋B4＋B5)→B6→C1

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
86	A1	35,965	B08	C30	S3	11.913	25.950	143.246	Ⅸ	剥片	1.1	-
86	A2	35,910	B08	C30	S3	11.690	26.172	143.252	Ⅸ	剥片	4.1	-
86	A3	34,980	B08	C30	S3	11.581	26.055	143.267	Ⅸ	剥片	0.7	-
86	A4	34,920	B08	C32	S3	11.331	27.038	143.302	Ⅸ	剥片	5.3	-
86	A5	34,209	B08	C29	S3	12.486	26.397	143.453	Ⅸ	剥片	0.7	-
86	A6	38,146	B08	C32	S3	11.766	26.756	143.302	Ⅸ	剥片	1.0	-
86	A7	35,902	B08	C30	S3	11.370	26.201	143.243	Ⅸ	剥片	3.7	-
86	A8	38,109	B08	C32	S3	11.910	26.647	143.247	Ⅸ	剥片	0.8	-
86	A9	35,938	B08	C32	S3	11.668	26.757	143.310	Ⅸ	剥片	0.2	-
86	B1	33,095	B08	C28	S3	12.695	26.496	143.648	Ⅸ	剥片	3.7	-
86	B2	31,197	B08	C32	S3	11.768	26.832	143.409	Ⅸ	剥片	4.1	-
86	B3	35,992	B08	C28	S3	12.698	26.640	143.329	Ⅸ	剥片	5.3	-
86	B4	34,991	B08	-	S3	12.428	25.213	143.254	Ⅸ	剥片	2.0	-
86	B5	35,986	B08	C28	S3	12.640	26.598	143.331	Ⅸ	剥片	1.4	-
86	B6	45,191	B08	C32	S3	11.631	26.824	143.279	Ⅸ	剥片	3.1	-
86	C1	34,850	B09	-	S3	13.685	27.310	143.371	Ⅸ	剥片	1.3	-



第288図　接合資料No86

分割礫を素材とするもので２点の石核を含むが，いずれも平坦な分割面を打面として剥片剥離を行っている。非常に小型の資料で，石核径は当初から3cm程度である。石核A1とC1は第28遺物集中部で出土しており，剥片B1とB4が第30遺物集中部から出土している。剥片B1とB4は主軸長15mm～20mm程度の比較的薄手の剥片である。いずれも形状としては比較的整ったもので，第28遺物集中部から選択的に搬出された可能性が高い。

接合資料No85（第287図）

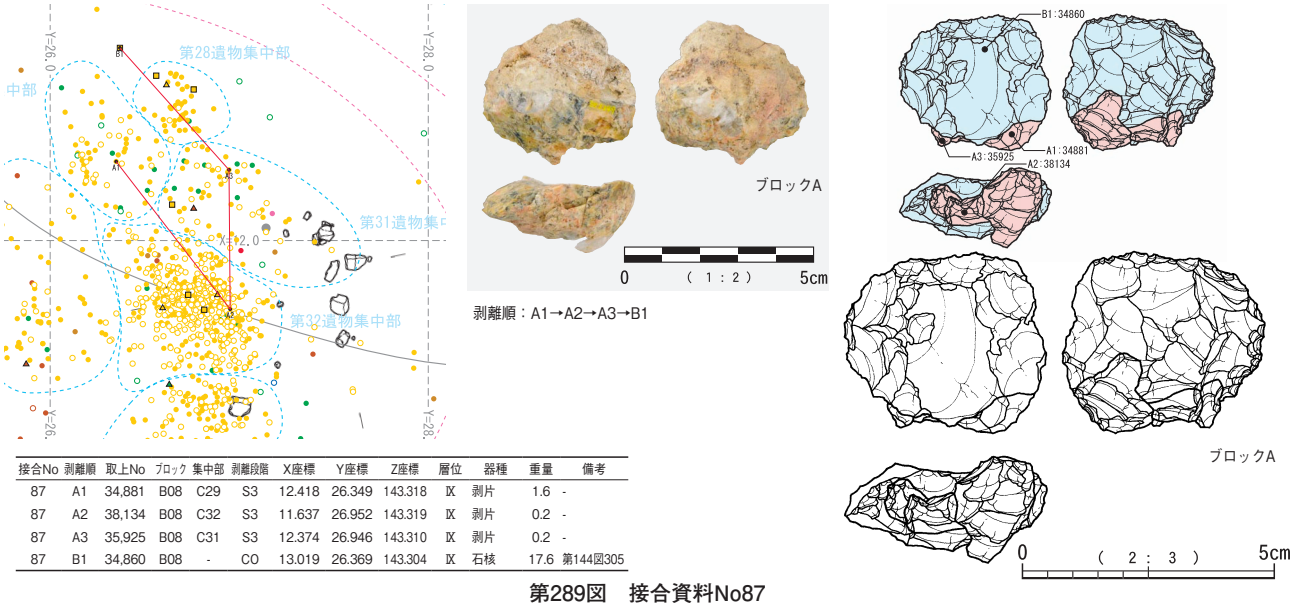
玉髄Ⅱ類を素材とする小型の石核接合資料である。資料は幅6cmほどの分割礫を素材として，主軸長4cm程の剥片を剥離している。厚手の素材を石核に利用しており，C1C2のほか，ブロックDEが利用されている。ブロックBCが第33遺物集中部，ブロックDEは第31遺物集中部，ブロックF1F4が第28遺物集中部，剥片F5と石核G1が第32遺物集中部と，剥離順に沿って石材が移動している様子が看取できる。石核はいずれも径3cm程度のもので，極限に近い状態まで剥離が進行するものである。

第８ブロック第32遺物集中部

第８ブロックの中央部に位置する遺物集中部で，接合資料１点を抽出した。

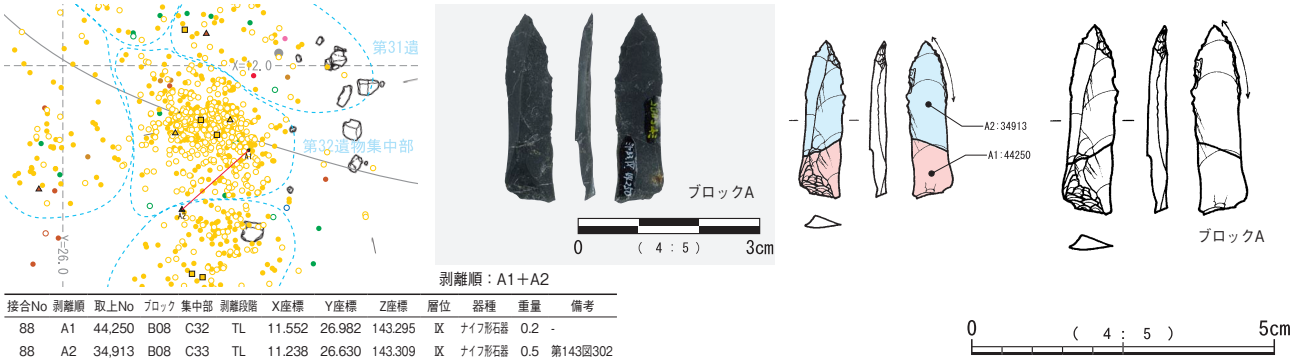
接合資料No86（第288図）

玉髄Ⅱ類を素材とする接合資料である。石核を含まない剥片のみの接合資料であるが，空隙部に石核の存在を窺わせる。石核素材の形態は不明であるが，先行剥離面を打面として求心的な剥離が試みられ，主に主軸長30mm前後の剥片が剥離されている。剥離の途中では比較的大きめでやや幅広な



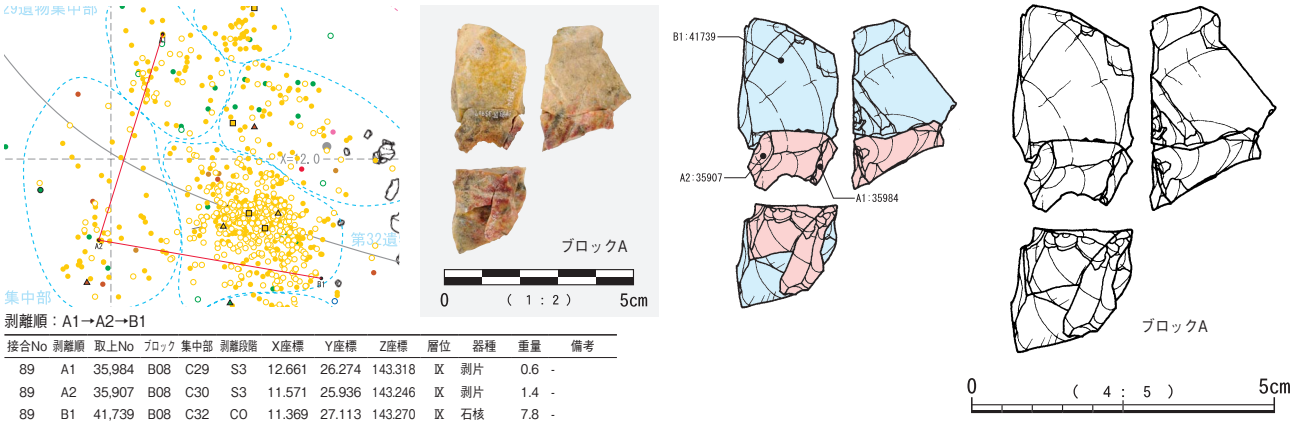
接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
87	A1	34,881	B08	C29	S3	12.418	26.349	143.318	Ⅸ	剥片	1.6	-
87	A2	38,134	B08	C32	S3	11.637	26.952	143.319	Ⅸ	剥片	0.2	-
87	A3	35,925	B08	C31	S3	12.374	26.946	143.310	Ⅸ	剥片	0.2	-
87	B1	34,860	B08	-	CO	13.019	26.369	143.304	Ⅸ	石核	17.6	第144図305

第289図　接合資料No87



接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
88	A1	44,250	B08	C32	TL	11.552	26.982	143.295	Ⅸ	ナイフ形石器	0.2	-
88	A2	34,913	B08	C33	TL	11.238	26.630	143.309	Ⅸ	ナイフ形石器	0.5	第143図302

第290図　接合資料No88



接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
89	A1	35,984	B08	C29	S3	12.661	26.274	143.318	Ⅸ	剥片	0.6	-
89	A2	35,907	B08	C30	S3	11.571	25.936	143.246	Ⅸ	剥片	1.4	-
89	B1	41,739	B08	C32	CO	11.369	27.113	143.270	Ⅸ	石核	7.8	-

第291図　接合資料No89

剥離が施されており，随時石核整形を行いながら目的的剥片の剥離が継続された可能性が高い。分布状態では，第32遺物集中部付近に最も多くの遺物が集中し，剥離はこの付近で行われた可能性が最も高い。ただし，剥片の一部は第32遺物集中部付近とは異なる集中部から出土しており，資料が剥離の途中，もしくは剥離後に移動されている可能性がある。

第８ブロック遺物集中部外

第８ブロックでは，構成点数が少なく分布状態も散漫なため帰属集中部を明らかにすることはできないが，この他に石核接合資料３点を資料化した。

接合資料No87（第289図）

玉髄Ⅱ類を素材とする剥片素材の石核接合資料である。

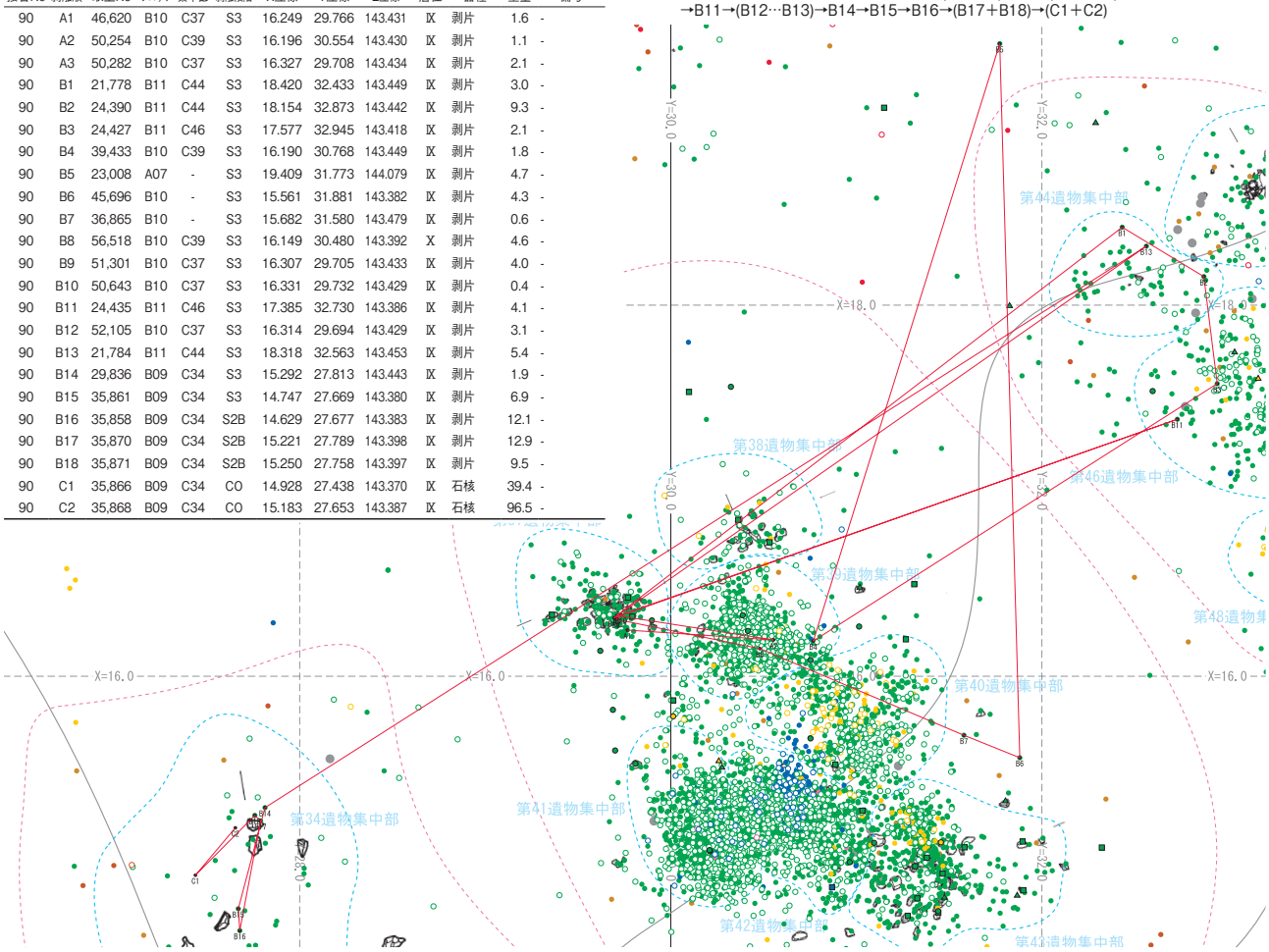
資料は厚さ2cm程の素材を，周縁から求心的に剥離したものである。途中で打面を反転しているが剥離は周縁部に止まり，反転時の剥離は石核調整を意図したものである可能性が高い。残核は径3cm程で扁平な形状を呈する。極限まで剥離が進行した状態で放棄されたものとみられる。

接合資料No88（第290図）

頁岩Ⅲ類を素材とするナイフ形石器の接合資料である。製品は中央部で破断しているが，主軸長30mm程度で正面先端

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
90	A1	46,620	B10	C37	S3	16.249	29.766	143.431	Ⅸ	剥片	1.6	-
90	A2	50,254	B10	C39	S3	16.196	30.554	143.430	Ⅸ	剥片	1.1	-
90	A3	50,282	B10	C37	S3	16.327	29.708	143.434	Ⅸ	剥片	2.1	-
90	B1	21,778	B11	C44	S3	18.420	32.433	143.449	Ⅸ	剥片	3.0	-
90	B2	24,390	B11	C44	S3	18.154	32.873	143.442	Ⅸ	剥片	9.3	-
90	B3	24,427	B11	C46	S3	17.577	32.945	143.418	Ⅸ	剥片	2.1	-
90	B4	39,433	B10	C39	S3	16.190	30.768	143.449	Ⅸ	剥片	1.8	-
90	B5	23,008	A07	-	S3	19.409	31.773	144.079	Ⅸ	剥片	4.7	-
90	B6	45,696	B10	-	S3	15.561	31.881	143.382	Ⅸ	剥片	4.3	-
90	B7	36,865	B10	-	S3	15.682	31.580	143.479	Ⅸ	剥片	0.6	-
90	B8	56,518	B10	C39	S3	16.149	30.480	143.392	Ⅹ	剥片	4.6	-
90	B9	51,301	B10	C37	S3	16.307	29.705	143.433	Ⅸ	剥片	4.0	-
90	B10	50,643	B10	C37	S3	16.331	29.732	143.429	Ⅸ	剥片	0.4	-
90	B11	24,435	B11	C46	S3	17.385	32.730	143.386	Ⅸ	剥片	4.1	-
90	B12	52,105	B10	C37	S3	16.314	29.694	143.429	Ⅸ	剥片	3.1	-
90	B13	21,784	B11	C44	S3	18.318	32.563	143.453	Ⅸ	剥片	5.4	-
90	B14	29,836	B09	C34	S3	15.292	27.813	143.443	Ⅸ	剥片	1.9	-
90	B15	35,861	B09	C34	S3	14.747	27.669	143.380	Ⅸ	剥片	6.9	-
90	B16	35,858	B09	C34	S2B	14.629	27.677	143.383	Ⅸ	剥片	12.1	-
90	B17	35,870	B09	C34	S2B	15.221	27.789	143.398	Ⅸ	剥片	12.9	-
90	B18	35,871	B09	C34	S2B	15.250	27.758	143.397	Ⅸ	剥片	9.5	-
90	C1	35,866	B09	C34	CO	14.928	27.438	143.370	Ⅸ	石核	39.4	-
90	C2	35,868	B09	C34	CO	15.183	27.653	143.387	Ⅸ	石核	96.5	-

剥離順：A1→A2→A3→B1→B2→B3→B4→B5→(B6＋B7)→B8→(B9＋B10)→B11→(B12…B13)→B14→B15→B16→(B17＋B18)→(C1＋C2)



第292図　接合資料No90（1）

部右側にわずかに二次加工が施されている。先端部側のA2が第32遺物集中部と第33遺物集中部の境界付近で出土しているが，基本的には第32遺物集中部に属する資料とみられる。

接合資料No89（第291図）

玉髄Ⅱ類を素材とする石核接合資料である。剥片素材の石核であるが目的的剥片の剥離は素材の主要剥離面側からではなく，素材背面に残された平坦な先行剥離面を打面として行われている。剥離された剥片は主軸長20mm弱と非常に小型で，数枚の剥離が行われたのみでそのまま放棄されている。

第９ブロック

第８ブロックと第10ブロックの中間に形成されたブロックで，遺物点数は比較的少ない。

接合資料は他ブロックからの移入品が多く，本ブロックを主とするものは少ない。接合資料No90や接合資料No92の一部が本ブロックから出土しているが，これらは第10ブロックなどに分布の中心がある。本ブロックを主体とする資料は抽出されなかった。

第10ブロック

第42遺物集中部を中心に，合計7か所の遺物集中部で構成されている。接合資料は頁岩Ⅲ類を素材とするものが主体を占めるが，玉髄Ⅱ類や黒曜石Ⅰ類を素材とするものも客体的に組成される。

第10ブロック第37遺物集中部

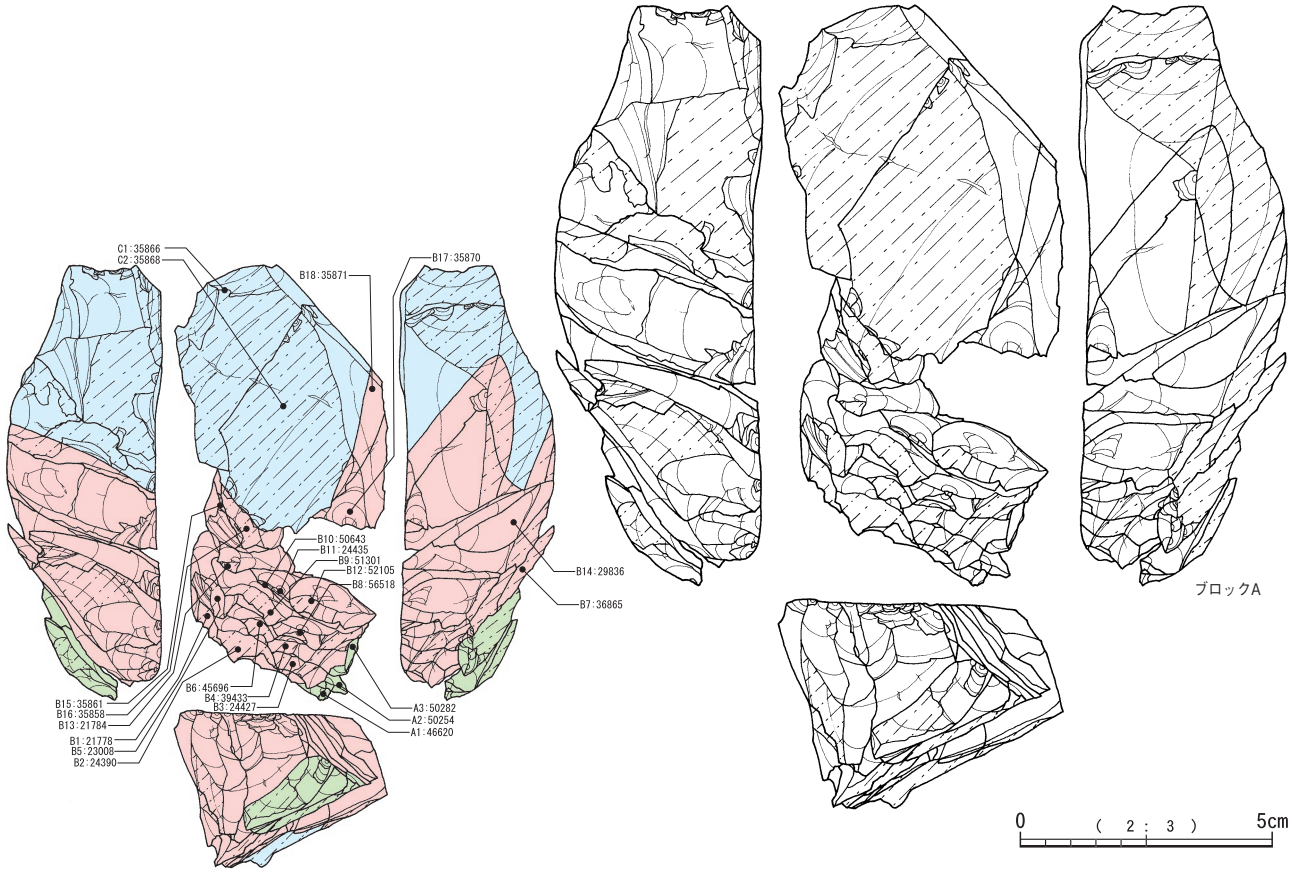
第10ブロックの縁辺に形成された集中部である。接合資料は４点を抽出した。いずれも頁岩Ⅲ類を素材とするもので，厚さ4cm程度の板状礫を素材とするもののほか，大型の分割礫を素材とする大規模な石核接合資料が含まれる。

接合資料No90（第292図～第293図）

最大長10cm，最大幅5cm,最大厚4cm程度の板状礫を素材とする石核接合資料である。素材の平坦な自然面を打面として同一方向から連続的に剥離を行っており，簡単な石核整形剥離を施した後に目的的剥片剥離段階へ移行している。剥離された目的的剥片は主軸長4cm程度である。

分布状態をみると，当初第37遺物集中部を中心に遺物が出土しており，この第37遺物集中部を中心に剥離が行われている様子が窺えるが，B14以降は第９ブロック第34遺物集中部から遺物が集中して出土している。石核は最終的に節理に沿って破断し放棄されているが，剥離の最終段階では第９ブロックで剥片剥離が行われた可能性が考えられる。

この他，剥片B1～B3,B11,B13が第11ブロック第44遺物集中部と第46遺物集中部で出土し，その他にも比較的広い範囲



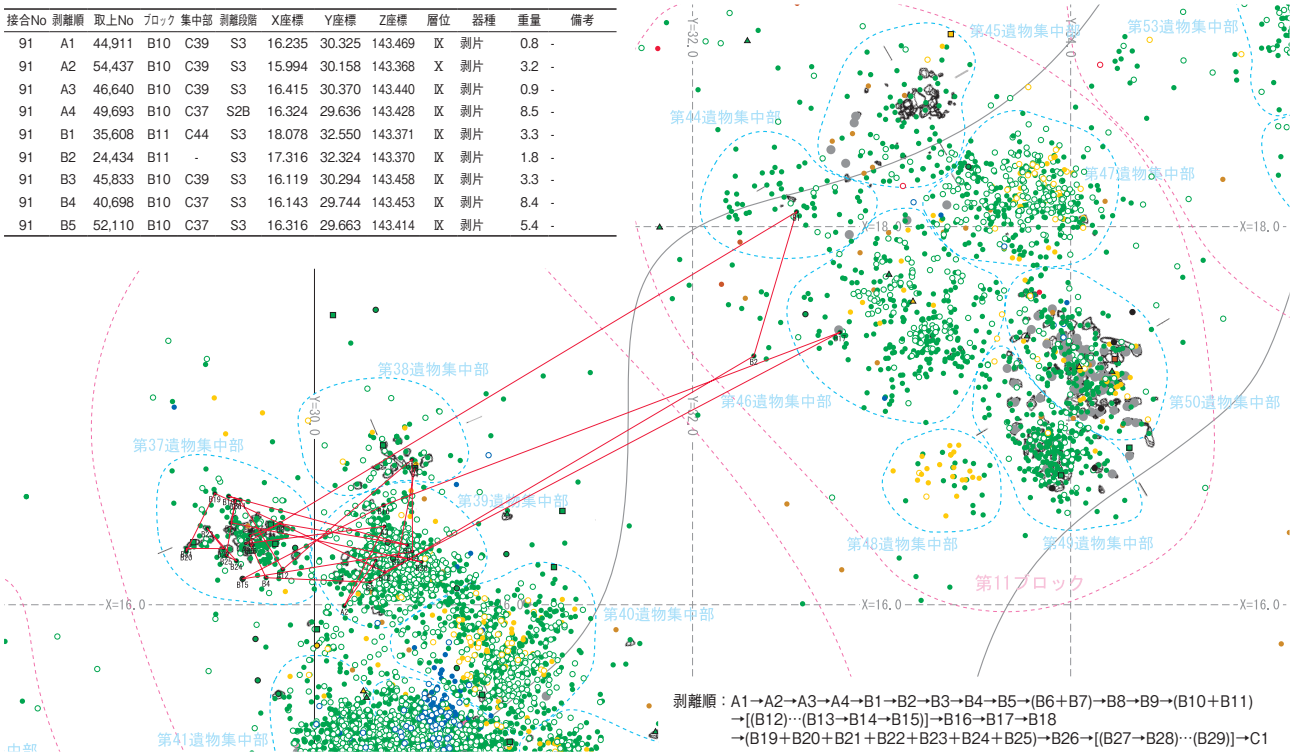
第293図　接合資料No90（２）

に剥片が散在して出土する状況が看取される。剥片の移動等に注意が必要な資料である。

接合資料No91（第294図～第295図）

厚さ4cm程度の拳大の板状礫を素材とする石核接合資料である。初期段階では板状礫を分割し平坦な分割面から整形剥離と目的的剥片剥離を行っているが，途中からは平坦な節理面に打面を移して縁辺部に簡単な整形剥離を加え，同一打面から順次打点を移動させながら目的的剥片の剥離を行っている。最終段階が近くなると再びやや大きめの剥離を施しながら目的的剥片剥離を継続させている。最終的には石核調整時の破断を契機として残核径6cm程の状態で放棄されている。素材や剥離技術が接合資料No90と非常によく似た資料である。接合資料No90と同様，剥片の一部が第11ブロック第44遺物集中部と第46遺物集中部付近から出土している。

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
91	A1	44,911	B10	C39	S3	16.235	30.325	143.469	Ⅸ	剥片	0.8	-
91	A2	54,437	B10	C39	S3	15.994	30.158	143.368	Ⅹ	剥片	3.2	-
91	A3	46,640	B10	C39	S3	16.415	30.370	143.440	Ⅸ	剥片	0.9	-
91	A4	49,693	B10	C37	S2B	16.324	29.636	143.428	Ⅸ	剥片	8.5	-
91	B1	35,608	B11	C44	S3	18.078	32.550	143.371	Ⅸ	剥片	3.3	-
91	B2	24,434	B11	-	S3	17.316	32.324	143.370	Ⅸ	剥片	1.8	-
91	B3	45,833	B10	C39	S3	16.119	30.294	143.458	Ⅸ	剥片	3.3	-
91	B4	40,698	B10	C37	S3	16.143	29.744	143.453	Ⅸ	剥片	8.4	-
91	B5	52,110	B10	C37	S3	16.316	29.663	143.414	Ⅸ	剥片	5.4	-



第294図　接合資料No91（1）

接合資料No92（第296図～第299図）

厚さ10cm程度の非常に大型の分割礫を素材とする石核接合資料である。石核を転回しながら大きめの剥離によって自然面及び節理面の除去を行っている資料である。

空隙部分が大きく，この部分に石核等が作出され搬出された可能性が高い。整形剥離の途中で得られた剥片についても，適宜石核素材に利用している。

分布状態は非常に興味深く，第10ブロック第37遺物集中部に濃密に分布するほか，ブロックBが第12ブロック第51遺物集中部，ブロックJ～Qが第９ブロック第34遺物集中部と第35遺物集中部，剥片A1～A7が第11ブロック第46,第49,第50遺物集中部付近から出土している。

接合資料No93（第300図～第305図）

大型の礫を素材とする石核接合資料である。図化後ブロックABが接合し，合計３個体の石核接合資料で構成される。

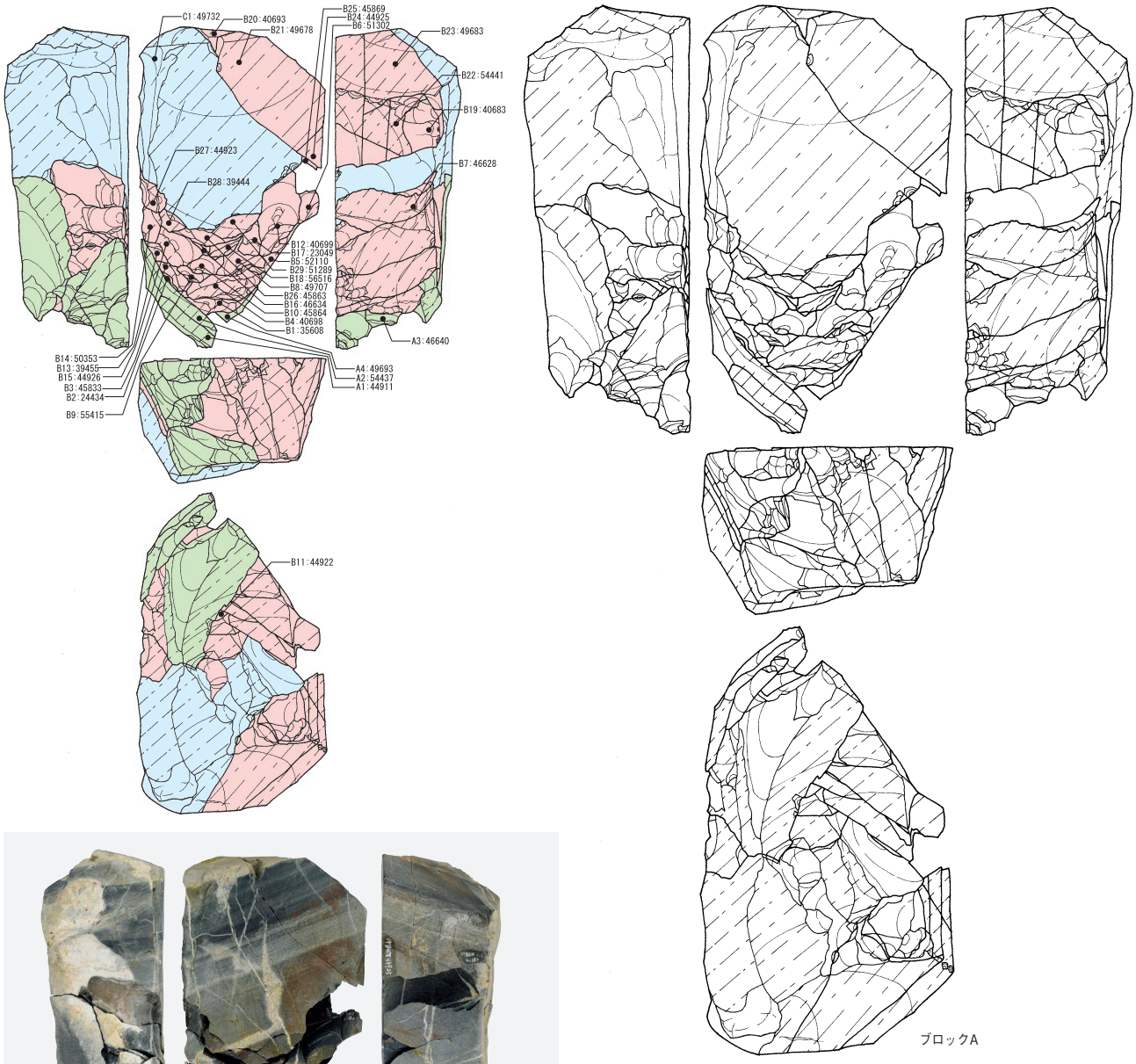
ブロックABは剥片素材の石核接合資料である。小型の剥片を素材とし，平坦な主要剥離面を打面として目的的剥片剥離を進めている。剥片が数枚接合しているが剥離の最終段階に近く剥離された剥片の主軸長は20mm程度である。

ブロックEMは比較的大型の剥片素材の石核である。ブロックC,ブロックDなどの比較的大きめの剥離によって整形が行われた後に幅8cm程度の大型剥片が剥離され，この剥片が石核素材とされている。剥離は当初，素材周縁からのやや大きめの整形剥離によって開始され，打面Eから目的的剥片剥離に移行しているようである。その後も適宜調整剥離を施しながら剥離は求心状に進められ，途中打面と作業面を反転させながらさらに剥離が続行している。剥離された剥片の主軸長は概ね20mm～30mm程度である。反転時の剥離はやや幅広で作業面中央部まで達しないものが多く，調整剥離を意図したものである可能性が高い。残核形状は亀甲状を呈するが，径4cm程度と比較的大型の状態で放棄されている。

ブロックNは，ブロックEMが剥離された後にさらに石核調整が行われ，最終的に目的的剥片の剥離段階へ移行するものである。比較的大きな剥離によって石核整形を進め，打面Pで平坦な先行剥離面を打面として剥離が試みられている。ただし，この剥離は石核周縁を全周するものの，一部は調整剥離的な打撃にとどまっており，剥離された剥片の規格は一定ではない。打面も専ら平坦な先行剥離面のみが利用され，打面や作業面の反転等は行われていない。求心的な剥離を指向し，打面と作業面の反転等を行いながら連続的な剥片剥離を試みるブロックEMと比較すると，剥離はかなり粗い印象を受ける。石核は径5cm以上を残し，かなり大型の状態で放棄されている。

分布状況は接合資料No92同様，第37遺物集中部を中心にかなり広い範囲から出土している。第37遺物集中部を起点に第39遺物集中部，第９ブロック第35遺物集中部等に遺物集中がみられ，剥片剥離に伴う遺物移動が想定される。剥片の一部が第９ブロック及び第11ブロックから出土しているほか，第９ブロックではブロックP以降の剥片が集中的に出土している。第10ブロック内でも第37遺物集中部と第39遺物集中部に多くの遺物が集中しており，剥離順にみると頻繁な移動が看取される。

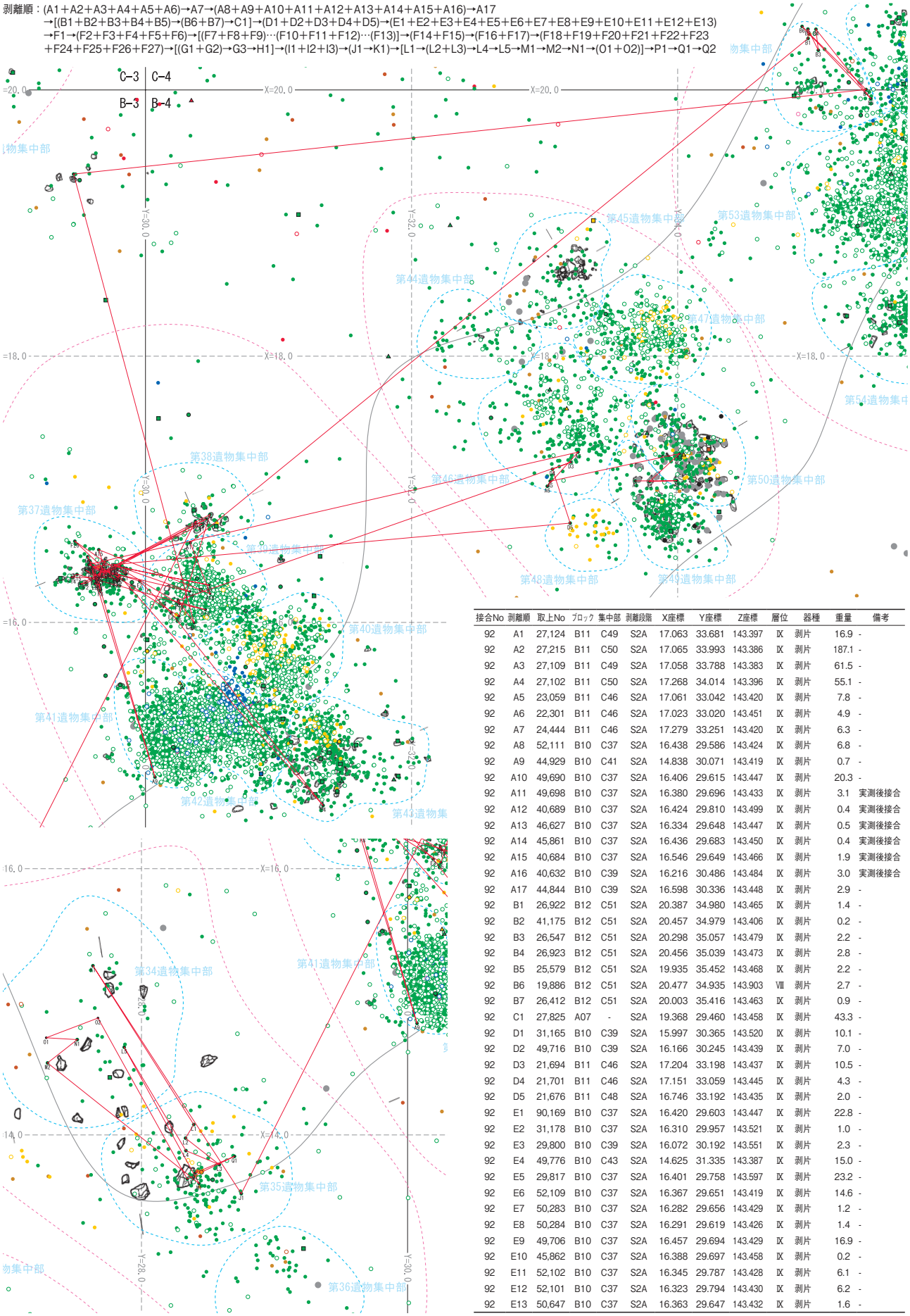
これらは剥離が進行するに従って石核が移動したというよりも特定の剥片が選択または放棄されたことによって移動が生じている可能性もある。ブロック形成過程については第Ⅵ章で検討を行うが，ブロックの形成過程を検討する上でも興味深い事例である。



接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
91	B6	51,302	B10	C37	S3	16.316	29.674	143.429	Ⅸ	剥片	0.8	-
91	B7	46,628	B10	C37	S3	16.366	29.660	143.447	Ⅸ	剥片	1.0	-
91	B8	49,707	B10	C37	S3	16.429	29.821	143.448	Ⅸ	剥片	3.6	-
91	B9	55,415	B10	C39	S3	16.316	30.491	143.394	Ⅸ	剥片	0.4	-
91	B10	45,864	B10	C37	S3	16.574	29.546	143.434	Ⅸ	剥片	0.6	-
91	B11	44,922	B10	C37	S3	16.554	29.607	143.444	Ⅸ	剥片	0.9	-
91	B12	40,699	B10	C37	S3	16.187	29.832	143.483	Ⅸ	剥片	6.5	-
91	B13	39,455	B10	C38	S3	16.768	30.516	143.462	Ⅸ	剥片	0.8	-
91	B14	50,353	B10	C39	S3	16.281	30.519	143.428	Ⅸ	剥片	2.0	-
91	B15	44,926	B10	C37	S3	16.137	29.620	143.435	Ⅸ	剥片	2.9	第150図310
91	B16	46,634	B10	C39	S3	16.526	30.366	143.438	Ⅸ	剥片	1.1	-
91	B17	23,049	B11	C46	S3	17.441	32.780	143.401	Ⅸ	剥片	0.5	-
91	B18	56,516	B10	C39	S3	16.173	30.372	143.396	Ⅹ	剥片	3.0	-
91	B19	40,683	B10	C37	S3	16.589	29.473	143.510	Ⅸ	剥片	1.6	-
91	B20	40,693	B10	C37	S2B	16.282	29.322	143.436	Ⅸ	剥片	9.0	-
91	B21	49,678	B10	C37	S2B	16.298	29.324	143.394	Ⅸ	剥片	13.9	-
91	B22	54,441	B10	C37	S2B	16.297	29.519	143.376	Ⅹ	剥片	1.5	-
91	B23	49,683	B10	C37	S2B	16.404	29.433	143.416	Ⅸ	剥片	13.3	-
91	B24	44,925	B10	C37	S2B	16.232	29.587	143.443	Ⅸ	剥片	0.9	-
91	B25	45,869	B10	C37	S2B	16.260	29.533	143.434	Ⅸ	剥片	0.4	-
91	B26	45,863	B10	C37	S3	16.552	29.582	143.430	Ⅸ	剥片	6.6	-
91	B27	44,923	B10	C37	S3	16.434	29.559	143.454	Ⅸ	剥片	2.1	-
91	B28	39,444	B10	C39	S3	16.226	30.567	143.494	Ⅸ	剥片	1.8	-
91	B29	51,289	B10	C39	S3	16.257	30.443	143.428	Ⅸ	剥片	1.7	-
91	C1	49,732	B10	C38	CO	16.722	30.532	143.432	Ⅸ	石核	115.0	第151図316

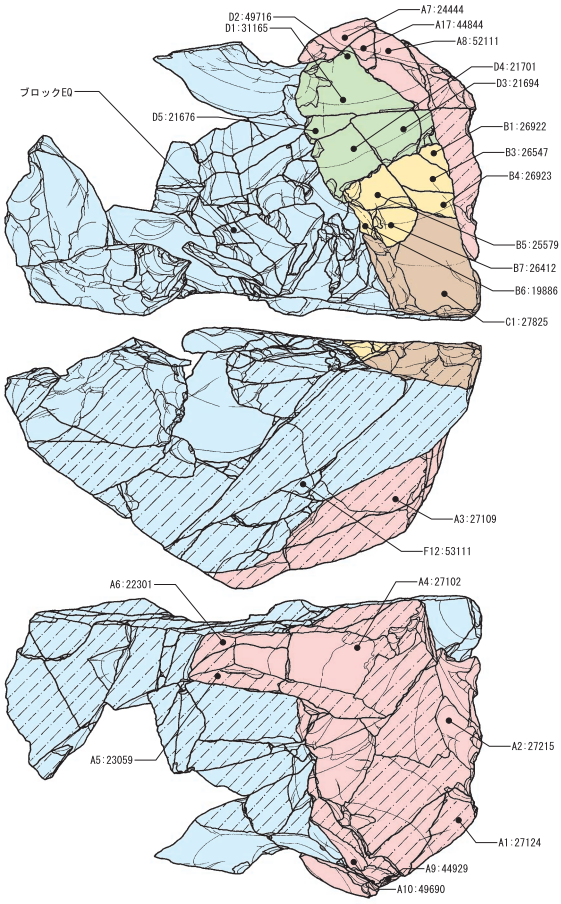
第295図　接合資料No91（2）

剥離順：(A1＋A2＋A3＋A4＋A5＋A6)→A7→(A8＋A9＋A10＋A11＋A12＋A13＋A14＋A15＋A16)→A17
→[(B1＋B2＋B3＋B4＋B5)→(B6＋B7)→C1]→(D1＋D2＋D3＋D4＋D5)→(E1＋E2＋E3＋E4＋E5＋E6＋E7＋E8＋E9＋E10＋E11＋E12＋E13)
→F1→(F2＋F3＋F4＋F5＋F6)→[(F7＋F8＋F9)…(F10＋F11＋F12)…(F13)]→(F14＋F15)→(F16＋F17)→(F18＋F19＋F20＋F21＋F22＋F23
＋F24＋F25＋F26＋F27)→[(G1＋G2)→G3→H1]→(I1＋I2＋I3)→(J1→K1)→[L1→(L2＋L3)→L4→L5→M1→M2→N1→(O1＋O2)]→P1→Q1→Q2

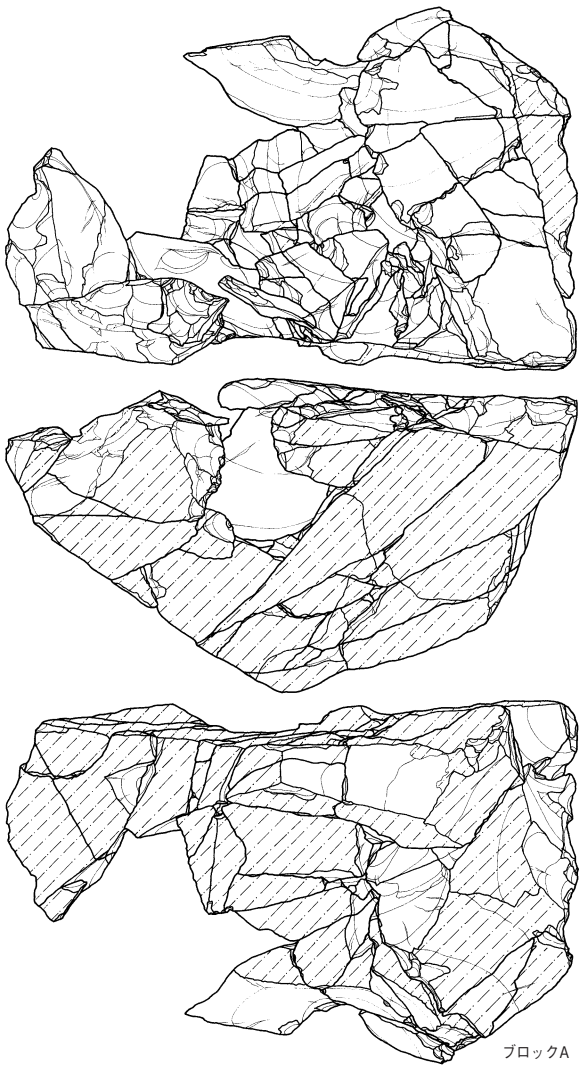


接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
92	A1	27,124	B11	C49	S2A	17.063	33.681	143.397	Ⅸ	剥片	16.9	-
92	A2	27,215	B11	C50	S2A	17.065	33.993	143.386	Ⅸ	剥片	187.1	-
92	A3	27,109	B11	C49	S2A	17.058	33.788	143.383	Ⅸ	剥片	61.5	-
92	A4	27,102	B11	C50	S2A	17.268	34.014	143.396	Ⅸ	剥片	55.1	-
92	A5	23,059	B11	C46	S2A	17.061	33.042	143.420	Ⅸ	剥片	7.8	-
92	A6	22,301	B11	C46	S2A	17.023	33.020	143.451	Ⅸ	剥片	4.9	-
92	A7	24,444	B11	C46	S2A	17.279	33.251	143.420	Ⅸ	剥片	6.3	-
92	A8	52,111	B10	C37	S2A	16.438	29.586	143.424	Ⅸ	剥片	6.8	-
92	A9	44,929	B10	C41	S2A	14.838	30.071	143.419	Ⅸ	剥片	0.7	-
92	A10	49,690	B10	C37	S2A	16.406	29.615	143.447	Ⅸ	剥片	20.3	-
92	A11	49,698	B10	C37	S2A	16.380	29.696	143.433	Ⅸ	剥片	3.1	実測後接合
92	A12	40,689	B10	C37	S2A	16.424	29.810	143.499	Ⅸ	剥片	0.4	実測後接合
92	A13	46,627	B10	C37	S2A	16.334	29.648	143.447	Ⅸ	剥片	0.5	実測後接合
92	A14	45,861	B10	C37	S2A	16.436	29.683	143.450	Ⅸ	剥片	0.4	実測後接合
92	A15	40,684	B10	C37	S2A	16.546	29.649	143.466	Ⅸ	剥片	1.9	実測後接合
92	A16	40,632	B10	C39	S2A	16.216	30.486	143.484	Ⅸ	剥片	3.0	実測後接合
92	A17	44,844	B10	C39	S2A	16.598	30.336	143.448	Ⅸ	剥片	2.9	-
92	B1	26,922	B12	C51	S2A	20.387	34.980	143.465	Ⅸ	剥片	1.4	-
92	B2	41,175	B12	C51	S2A	20.457	34.979	143.406	Ⅸ	剥片	0.2	-
92	B3	26,547	B12	C51	S2A	20.298	35.057	143.479	Ⅸ	剥片	2.2	-
92	B4	26,923	B12	C51	S2A	20.456	35.039	143.473	Ⅸ	剥片	2.8	-
92	B5	25,579	B12	C51	S2A	19.935	35.452	143.468	Ⅸ	剥片	2.2	-
92	B6	19,886	B12	C51	S2A	20.477	34.935	143.903	Ⅶ	剥片	2.7	-
92	B7	26,412	B12	C51	S2A	20.003	35.416	143.463	Ⅸ	剥片	0.9	-
92	C1	27,825	A07	-	S2A	19.368	29.460	143.458	Ⅸ	剥片	43.3	-
92	D1	31,165	B10	C39	S2A	15.997	30.365	143.520	Ⅸ	剥片	10.1	-
92	D2	49,716	B10	C39	S2A	16.166	30.245	143.439	Ⅸ	剥片	7.0	-
92	D3	21,694	B11	C46	S2A	17.204	33.198	143.437	Ⅸ	剥片	10.5	-
92	D4	21,701	B11	C46	S2A	17.151	33.059	143.445	Ⅸ	剥片	4.3	-
92	D5	21,676	B11	C48	S2A	16.746	33.192	143.435	Ⅸ	剥片	2.0	-
92	E1	90,169	B10	C37	S2A	16.420	29.603	143.447	Ⅸ	剥片	22.8	-
92	E2	31,178	B10	C37	S2A	16.310	29.957	143.521	Ⅸ	剥片	1.0	-
92	E3	29,800	B10	C39	S2A	16.072	30.192	143.551	Ⅸ	剥片	2.3	-
92	E4	49,776	B10	C43	S2A	14.625	31.335	143.387	Ⅸ	剥片	15.0	-
92	E5	29,817	B10	C37	S2A	16.401	29.758	143.597	Ⅸ	剥片	23.2	-
92	E6	52,109	B10	C37	S2A	16.367	29.651	143.419	Ⅸ	剥片	14.6	-
92	E7	50,283	B10	C37	S2A	16.282	29.656	143.429	Ⅸ	剥片	1.2	-
92	E8	50,284	B10	C37	S2A	16.291	29.619	143.426	Ⅸ	剥片	1.4	-
92	E9	49,706	B10	C37	S2A	16.457	29.694	143.429	Ⅸ	剥片	16.9	-
92	E10	45,862	B10	C37	S2A	16.388	29.697	143.458	Ⅸ	剥片	0.2	-
92	E11	52,102	B10	C37	S2A	16.345	29.787	143.428	Ⅸ	剥片	6.1	-
92	E12	52,101	B10	C37	S2A	16.323	29.794	143.430	Ⅸ	剥片	6.2	-
92	E13	50,647	B10	C37	S2A	16.363	29.647	143.432	Ⅸ	剥片	1.6	-

第296図　接合資料No92（1）



※ B2:41175はB4:26923の下

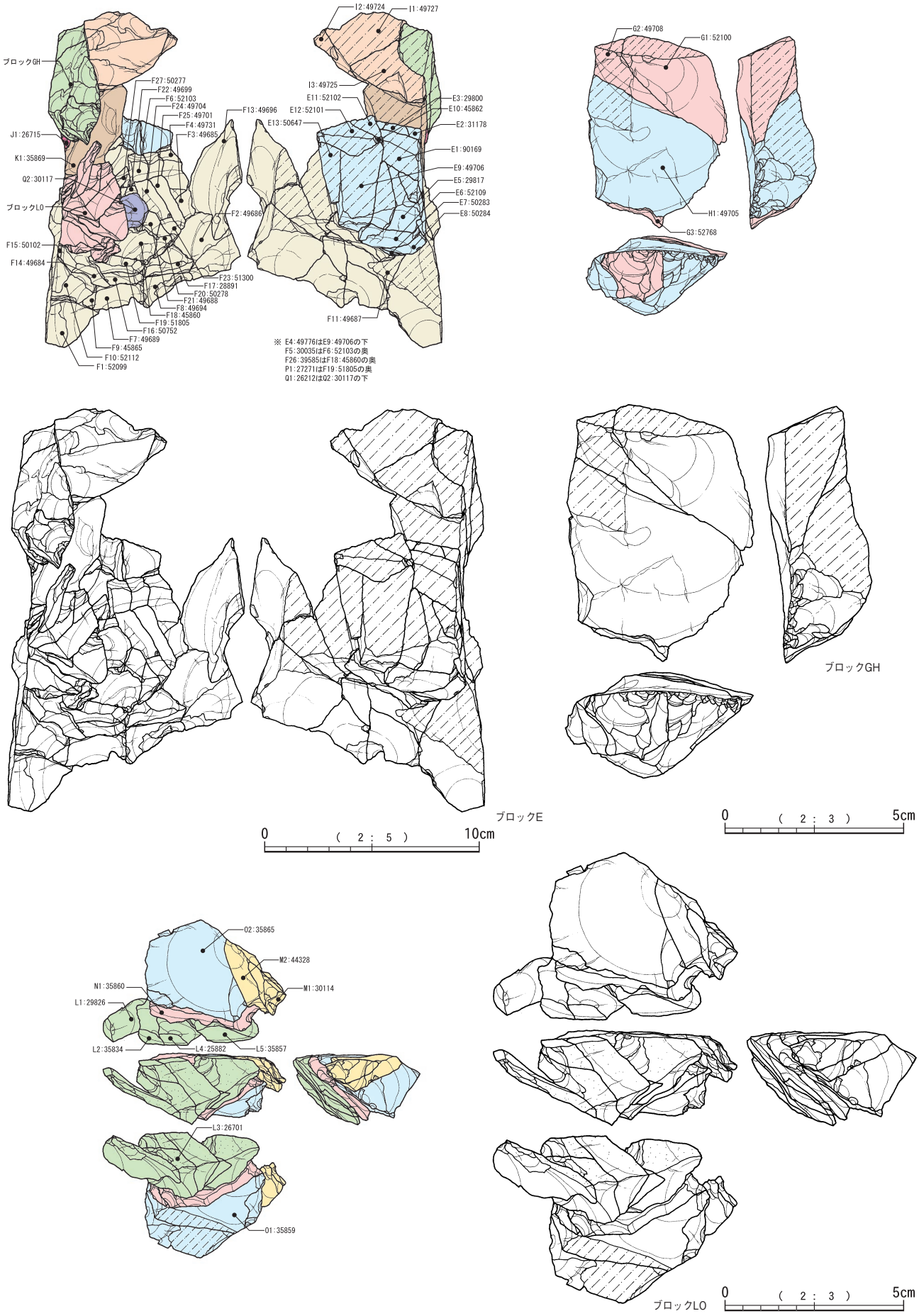


0 (2:5) 10cm

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
92	F1	52,099	B10	C38	S2A	16.777	30.456	143.421	Ⅸ	剥片	45.6	-
92	F2	49,686	B10	C37	S2A	16.294	29.552	143.419	Ⅸ	剥片	40.2	-
92	F3	49,685	B10	C37	S2A	16.289	29.515	143.422	Ⅸ	剥片	6.1	-
92	F4	49,731	B10	C38	S2A	16.810	30.484	143.411	Ⅸ	剥片	7.5	-
92	F5	30,035	B10	C39	S2A	16.047	30.251	143.550	Ⅸ	剥片	10.0	-
92	F6	52,103	B10	C37	S2A	16.349	29.778	143.428	Ⅸ	剥片	6.4	-
92	F7	49,689	B10	C37	S2A	16.457	29.584	143.432	Ⅸ	剥片	14.4	-
92	F8	49,694	B10	C37	S2A	16.245	29.662	143.426	Ⅸ	剥片	7.5	-
92	F9	45,865	B10	C37	S2A	16.493	29.566	143.445	Ⅸ	剥片	2.4	-
92	F10	52,112	B10	C37	S2A	16.336	29.626	143.411	Ⅸ	剥片	63.2	-
92	F11	49,687	B10	C37	S2A	16.392	29.552	143.435	Ⅸ	剥片	44.5	-
92	F12	53,111	B10	C37	S2A	16.360	29.624	143.406	Ⅸ	剥片	0.7	-
92	F13	49,696	B10	C37	S2A	16.335	29.703	143.432	Ⅸ	剥片	35.9	-
92	F14	49,684	B10	C37	S2A	16.339	29.446	143.405	Ⅸ	剥片	13.3	-
92	F15	50,102	B10	C37	S2A	16.361	29.485	143.413	Ⅸ	剥片	0.2	-
92	F16	50,752	B10	C39	S2A	16.096	30.452	143.423	Ⅸ	剥片	7.8	-
92	F17	28,891	B10	C39	S2A	16.139	30.255	143.594	Ⅸ	剥片	15.7	-
92	F18	45,860	B10	C37	S2A	16.433	29.763	143.480	Ⅸ	剥片	10.6	-
92	F19	51,805	B10	C39	S2A	16.232	30.334	143.424	Ⅸ	剥片	2.7	-
92	F20	50,278	B10	C37	S2A	16.377	29.724	143.427	Ⅸ	剥片	1.8	-
92	F21	49,688	B10	C37	S2A	16.434	29.573	143.437	Ⅸ	剥片	3.5	-
92	F22	49,699	B10	C37	S2A	16.348	29.733	143.426	Ⅸ	剥片	13.2	-
92	F23	51,300	B10	C37	S2A	16.317	29.762	143.428	Ⅸ	剥片	2.1	-
92	F24	49,704	B10	C37	S2A	16.353	29.805	143.433	Ⅸ	剥片	7.1	-
92	F25	49,701	B10	C37	S2A	16.310	29.787	143.420	Ⅸ	剥片	10.1	-
92	F26	39,585	B10	C37	S2A	16.610	29.469	143.513	Ⅸ	剥片	3.3	-
92	F27	50,277	B10	C37	S2A	16.405	29.768	143.438	Ⅸ	剥片	2.7	-

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
92	G1	52,100	B10	C37	S2B	16.364	29.851	143.427	Ⅸ	剥片	17.3	-
92	G2	49,708	B10	C37	S2B	16.405	29.856	143.443	Ⅸ	剥片	9.6	-
92	G3	52,768	B10	C39	S3	16.281	30.479	143.420	Ⅸ	剥片	2.0	-
92	H1	49,705	B10	C37	CO	16.424	29.769	143.430	Ⅸ	石核	65.1	第150図312
92	I1	49,727	B10	C38	S2A	16.737	30.423	143.427	Ⅸ	剥片	47.1	-
92	I2	49,724	B10	C38	S2A	16.746	30.376	143.441	Ⅸ	剥片	0.9	-
92	I3	49,725	B10	C38	S2A	16.761	30.376	143.432	Ⅸ	剥片	15.5	-
92	J1	26,715	B09	C35	S2A	13.559	28.750	143.419	Ⅸ	剥片	1.4	-
92	K1	35,869	B09	C34	S2A	15.271	27.635	143.375	Ⅸ	剥片	60.8	-
92	L1	29,826	B09	C35	S3	14.078	28.393	143.474	Ⅸ	剥片	1.7	-
92	L2	35,834	B09	C35	S3	13.976	28.331	143.373	Ⅸ	剥片	0.7	-
92	L3	26,701	B09	C35	S3	13.777	28.585	143.384	Ⅸ	剥片	1.9	-
92	L4	25,882	B09	C35	S3	13.882	28.334	143.537	Ⅸ	剥片	2.7	-
92	L5	35,857	B09	C34	S3	14.659	27.870	143.400	Ⅸ	剥片	3.8	-
92	M1	30,114	B09	C35	S3	13.635	28.433	143.403	Ⅸ	剥片	0.7	-
92	M2	44,328	B09	C34	S3	14.541	27.294	143.316	Ⅹ	剥片	2.4	-
92	N1	35,860	B09	C34	S3	14.716	27.517	143.371	Ⅸ	剥片	8.5	-
92	O1	35,859	B09	C34	CO	14.730	27.284	143.392	Ⅸ	石核	8.5	-
92	O2	35,865	B09	C34	CO	14.878	27.673	143.373	Ⅸ	石核	23.1	-
92	P1	27,271	B09	C35	S2A	13.669	28.344	143.389	Ⅸ	剥片	1.2	-
92	Q1	26,212	B09	C35	S2A	13.839	28.699	143.427	Ⅸ	剥片	1.1	-
92	Q2	30,117	B09	C35	S2A	13.715	28.403	143.401	Ⅸ	剥片	3.1	-

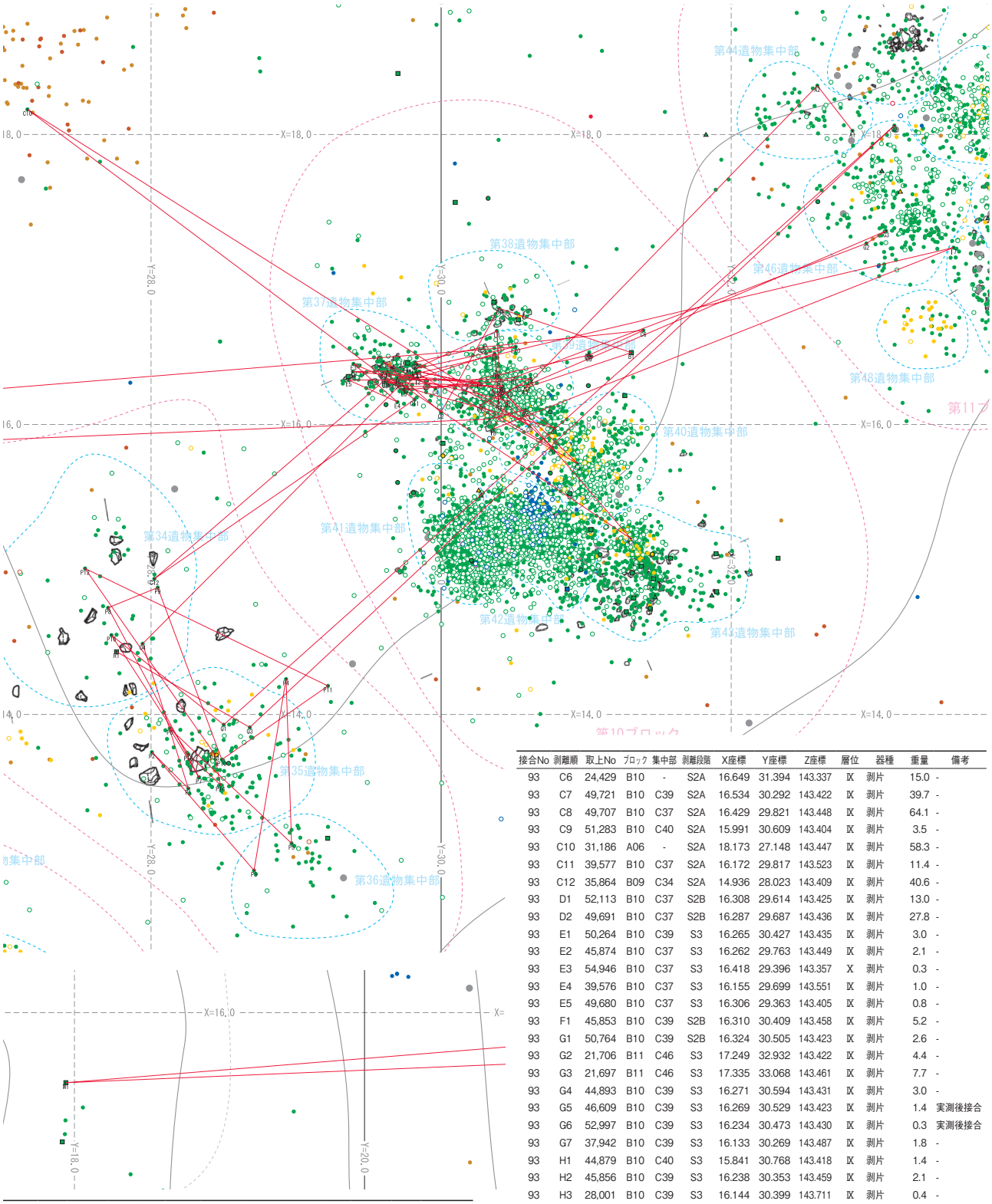
第297図　接合資料No92（2）



第298図　接合資料No92（3）

第299図　接合資料No92（4）

剥離順：[[(A1…A2)→A3→B1]…[C1＋C2＋C3]]→C4→(C5＋C6＋C7)→[(C8＋C9)…(C10)…(C11)]→C12→(D1＋D2)→[E1→E2→E3→(E4＋E5)→F1→G1→G2→G3→G4→[(G5)…(G6→G7)]
→H1→(H2＋H3)→H4→I1→I2→I3→I4→I5→I6→I7→I8→J1→[(K1→K2)…(K3)]→[(L1)…(L2→L3)]→L4→L5→L6→L7→[(L8→L9)…(L10)]→M1]→(N1＋N2)→O1→O2→O3→O4
→P1→P2→P3→P4→P5→P6→P7→(P8＋P9)→(P10…P11)→P12→P13→(P14＋P15)→P16→(Q1…Q2…Q3)→R1

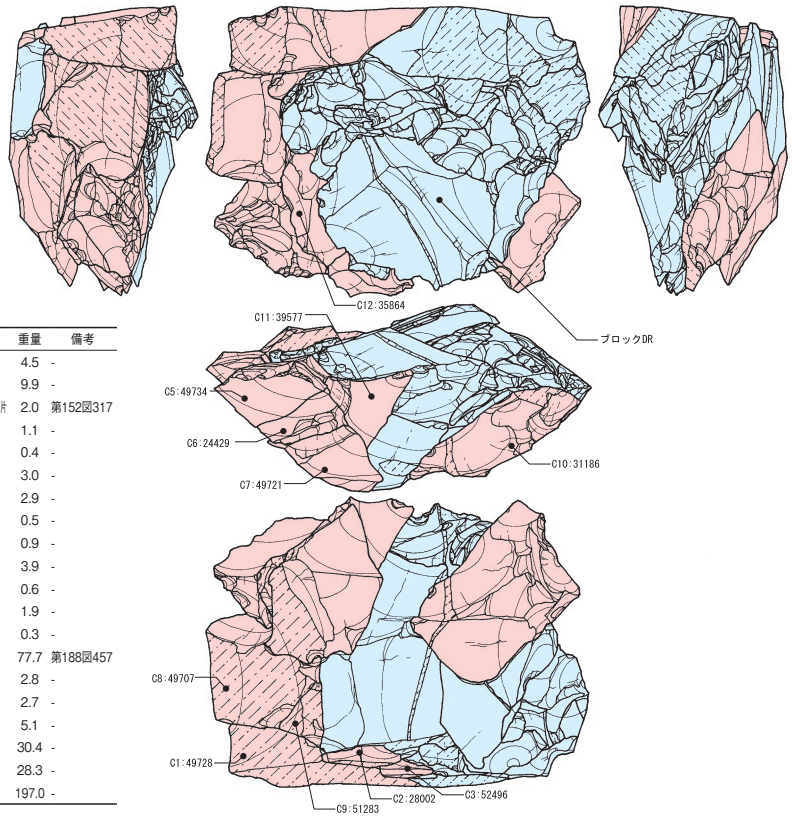


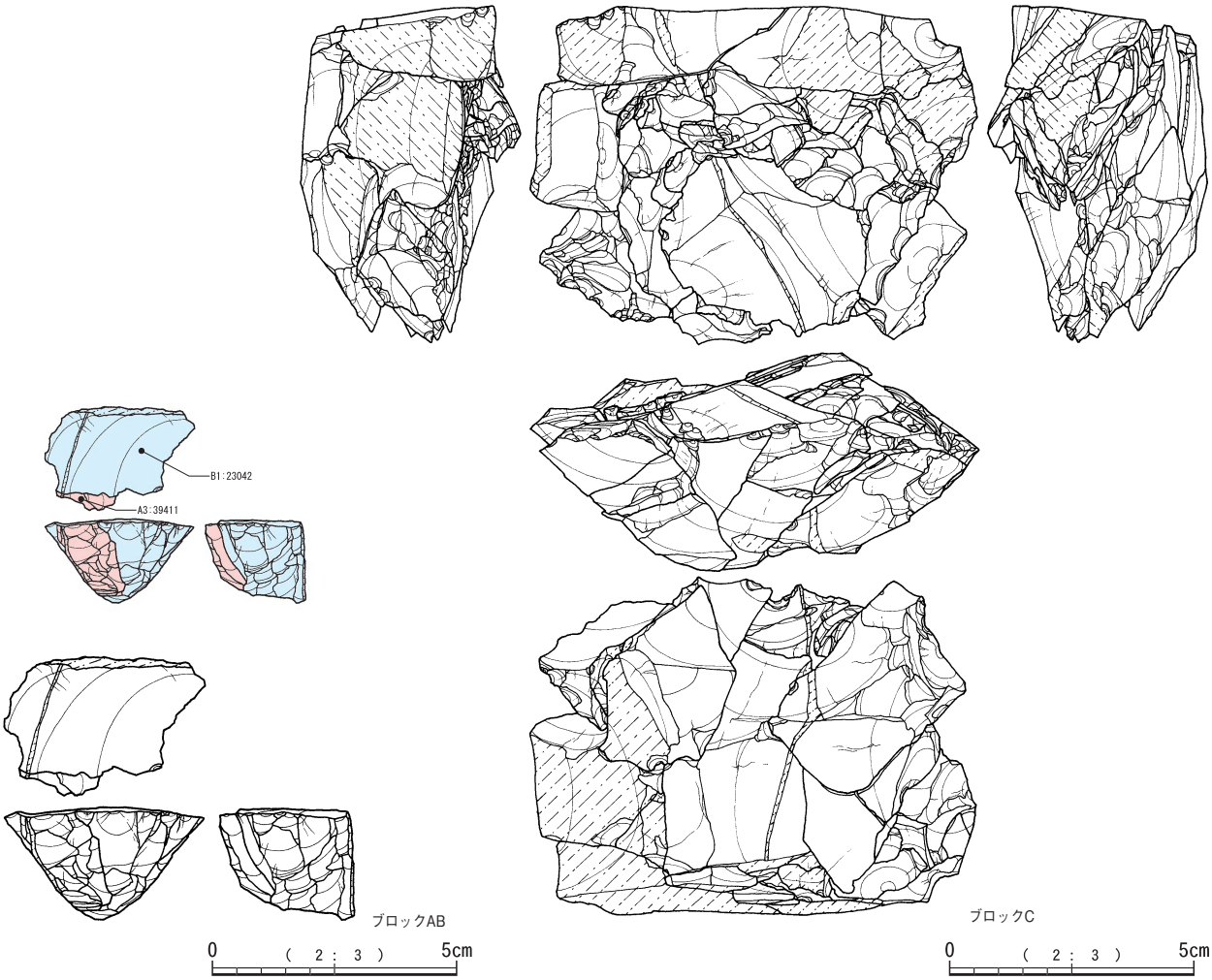
接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
93	A1	22,998	B11	C44	S3	18.026	32.836	143.444	Ⅸ	剥片	1.8	実測後接合
93	A2	21,785	B11	C44	S3	18.337	32.594	143.456	Ⅸ	剥片	0.7	実測後接合
93	A3	39,441	B10	C39	S3	16.252	30.578	143.486	Ⅸ	剥片	1.8	-
93	B1	23,042	B10	-	CO	16.496	31.312	143.418	Ⅸ	石核	22.2	第159図353
93	C1	49,728	B10	C38	S2A	16.801	30.400	143.431	Ⅸ	剥片	88.7	-
93	C2	28,002	B10	C37	S2A	16.084	29.999	143.711	Ⅸ	剥片	4.3	-
93	C3	52,496	B10	C37	S2A	16.432	29.601	143.417	Ⅸ	剥片	1.2	-
93	C4	29,818	B10	C37	S2A	16.248	29.961	143.548	Ⅸ	剥片	2.5	実測後接合
93	C5	49,734	B10	-	S2A	16.478	31.019	143.429	Ⅸ	掻器	29.6	第159図346

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
93	C6	24,429	B10	-	S2A	16.649	31.394	143.337	Ⅸ	剥片	15.0	-
93	C7	49,721	B10	C39	S2A	16.534	30.292	143.422	Ⅸ	剥片	39.7	-
93	C8	49,707	B10	C37	S2A	16.429	29.821	143.448	Ⅸ	剥片	64.1	-
93	C9	51,283	B10	C40	S2A	15.991	30.609	143.404	Ⅸ	剥片	3.5	-
93	C10	31,186	A06	-	S2A	18.173	27.148	143.447	Ⅸ	剥片	58.3	-
93	C11	39,577	B10	C37	S2A	16.172	29.817	143.523	Ⅸ	剥片	11.4	-
93	C12	35,864	B09	C34	S2A	14.936	28.023	143.409	Ⅸ	剥片	40.6	-
93	D1	52,113	B10	C37	S2B	16.308	29.614	143.425	Ⅸ	剥片	13.0	-
93	D2	49,691	B10	C37	S2B	16.287	29.687	143.436	Ⅸ	剥片	27.8	-
93	E1	50,264	B10	C39	S3	16.265	30.427	143.435	Ⅸ	剥片	3.0	-
93	E2	45,874	B10	C37	S3	16.262	29.763	143.449	Ⅸ	剥片	2.1	-
93	E3	54,946	B10	C37	S3	16.418	29.396	143.357	X	剥片	0.3	-
93	E4	39,576	B10	C37	S3	16.155	29.699	143.551	Ⅸ	剥片	1.0	-
93	E5	49,680	B10	C37	S3	16.306	29.363	143.405	Ⅸ	剥片	0.8	-
93	F1	45,853	B10	C39	S2B	16.310	30.409	143.458	Ⅸ	剥片	5.2	-
93	G1	50,764	B10	C39	S2B	16.324	30.505	143.423	Ⅸ	剥片	2.6	-
93	G2	21,706	B11	C46	S3	17.249	32.932	143.422	Ⅸ	剥片	4.4	-
93	G3	21,697	B11	C46	S3	17.335	33.068	143.461	Ⅸ	剥片	7.7	-
93	G4	44,893	B10	C39	S3	16.271	30.594	143.431	Ⅸ	剥片	3.0	-
93	G5	46,609	B10	C39	S3	16.269	30.529	143.423	Ⅸ	剥片	1.4	実測後接合
93	G6	52,997	B10	C39	S3	16.234	30.473	143.430	Ⅸ	剥片	0.3	実測後接合
93	G7	37,942	B10	C39	S3	16.133	30.269	143.487	Ⅸ	剥片	1.8	-
93	H1	44,879	B10	C40	S3	15.841	30.768	143.418	Ⅸ	剥片	1.4	-
93	H2	45,856	B10	C39	S3	16.238	30.353	143.459	Ⅸ	剥片	2.1	-
93	H3	28,001	B10	C39	S3	16.144	30.399	143.711	Ⅸ	剥片	0.4	-
93	H4	45,851	B10	C39	S3	16.368	30.378	143.452	Ⅸ	剥片	4.3	-
93	I1	46,635	B10	C39	S3	16.488	30.369	143.433	Ⅸ	剥片	1.8	-
93	I2	50,639	B10	C37	S3	16.319	29.837	143.436	Ⅸ	剥片	4.2	-
93	I3	56,513	B10	C37	S3	16.368	29.630	143.415	X	剥片	1.7	-
93	I4	50,648	B10	C37	S3	16.364	29.392	143.387	Ⅸ	剥片	3.4	-
93	I5	50,347	B10	C39	S3	16.291	30.264	143.424	Ⅸ	剥片	1.8	-
93	I6	52,106	B10	C37	S3	16.321	29.700	143.418	Ⅸ	剥片	7.5	-
93	I7	23,093	B11	C49	S3	17.220	33.533	143.421	Ⅸ	剥片	4.1	-
93	I8	49,718	B10	C39	S3	15.968	30.359	143.433	Ⅸ	剥片	2.2	-
93	J1	56,519	B10	C39	S3	16.163	30.461	143.413	X	剥片	4.3	-

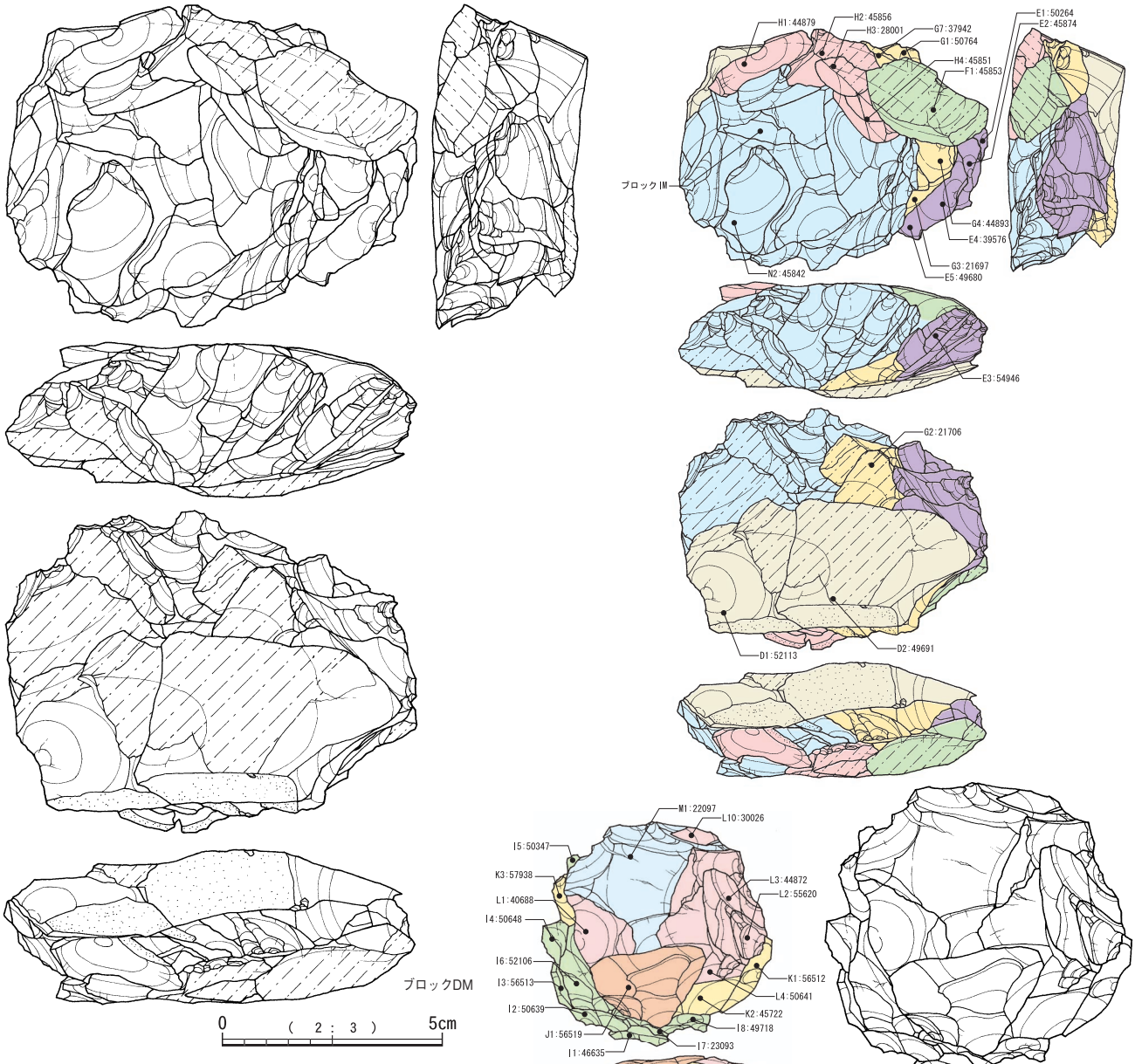
第300図　接合資料No93（1）

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
93	K1	56,512	B10	C37	S3	16.359	29.602	143.410	Ⅹ	剥片	4.5	-
93	K2	45,722	B10	C43	S2B	15.214	31.307	143.431	Ⅸ	剥片	9.9	-
93	K3	57,938	B10	C39	S3	16.244	30.416	143.358	Ⅹ	微細剥離痕剥片	2.0	第152図317
93	L1	40,688	B10	C37	S3	16.364	29.850	143.464	Ⅸ	剥片	1.1	-
93	L2	55,620	B10	C39	S3	16.246	30.405	143.413	Ⅸ	剥片	0.4	-
93	L3	44,872	B10	C40	S3	15.731	30.941	143.442	Ⅸ	剥片	3.0	-
93	L4	50,641	B10	C37	S3	16.358	29.826	143.439	Ⅸ	剥片	2.9	-
93	L5	46,621	B10	C37	S3	16.238	29.744	143.430	Ⅸ	剥片	0.5	-
93	L6	44,854	B10	C39	S3	16.318	30.617	143.429	Ⅸ	剥片	0.9	-
93	L7	50,350	B10	C39	S3	16.197	30.412	143.435	Ⅸ	剥片	3.9	-
93	L8	39,461	B10	C38	S3	16.645	30.384	143.457	Ⅸ	剥片	0.6	-
93	L9	50,276	B10	C37	S3	16.384	29.820	143.436	Ⅸ	剥片	1.9	-
93	L10	30,026	B10	C39	S3	16.536	30.514	143.554	Ⅸ	剥片	0.3	-
93	M1	22,097	A03	-	CO	15.517	17.941	143.002	Ⅸ	石核	77.7	第188図457
93	N1	39,493	B10	C39	S3	16.037	30.333	143.479	Ⅸ	剥片	2.8	-
93	N2	45,842	B10	C39	S3	16.103	30.581	143.443	Ⅸ	剥片	2.7	-
93	O1	44,882	B10	C40	S2B	15.976	30.781	143.419	Ⅸ	剥片	5.1	-
93	O2	49,692	B10	C37	S2B	16.294	29.615	143.429	Ⅸ	剥片	30.4	-
93	O3	49,695	B10	C37	S2B	16.282	29.727	143.432	Ⅸ	剥片	28.3	-
93	O4	35,853	B09	C34	S2B	14.488	27.942	143.375	Ⅸ	剥片	197.0	-



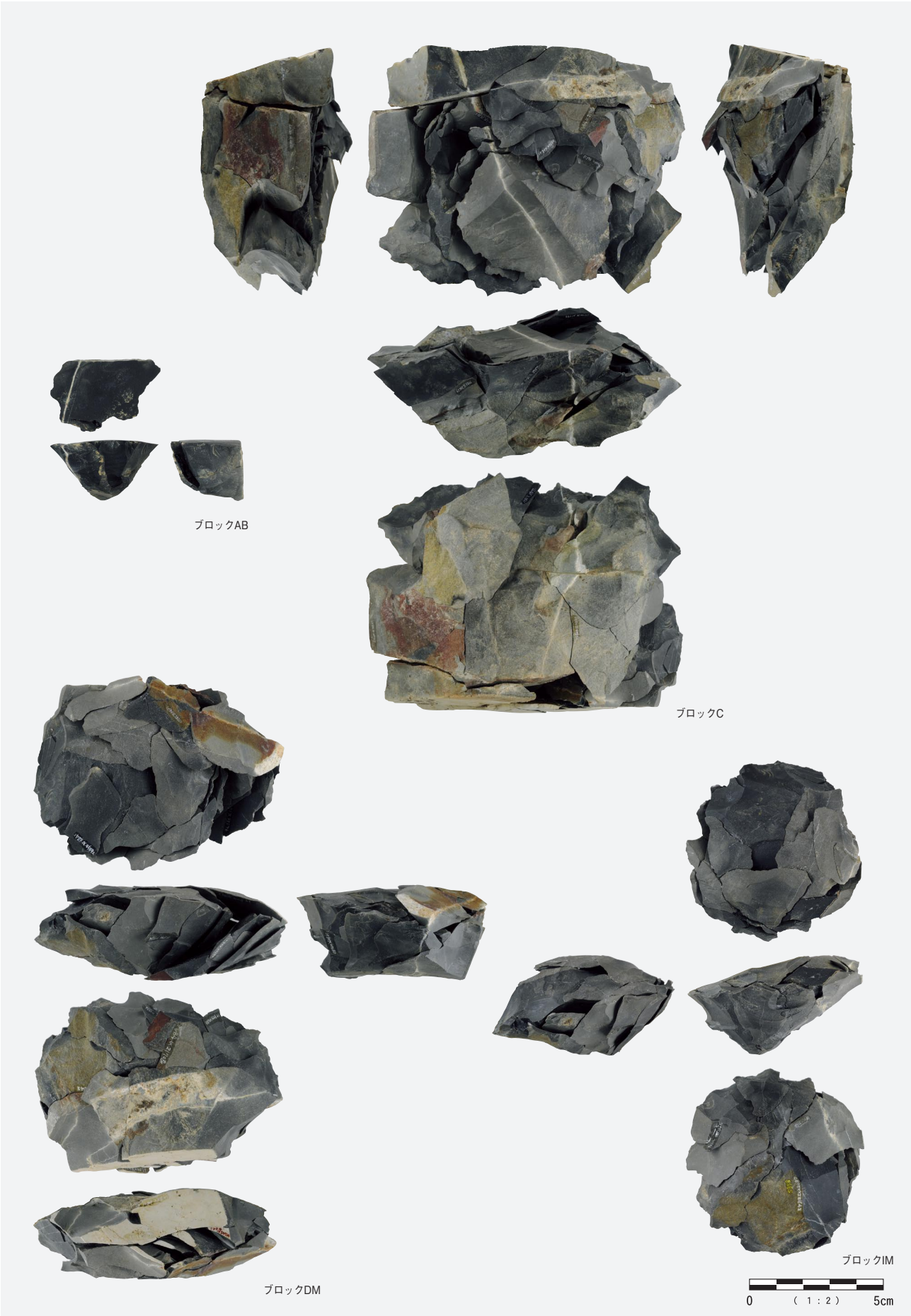


第301図　接合資料No93（2）

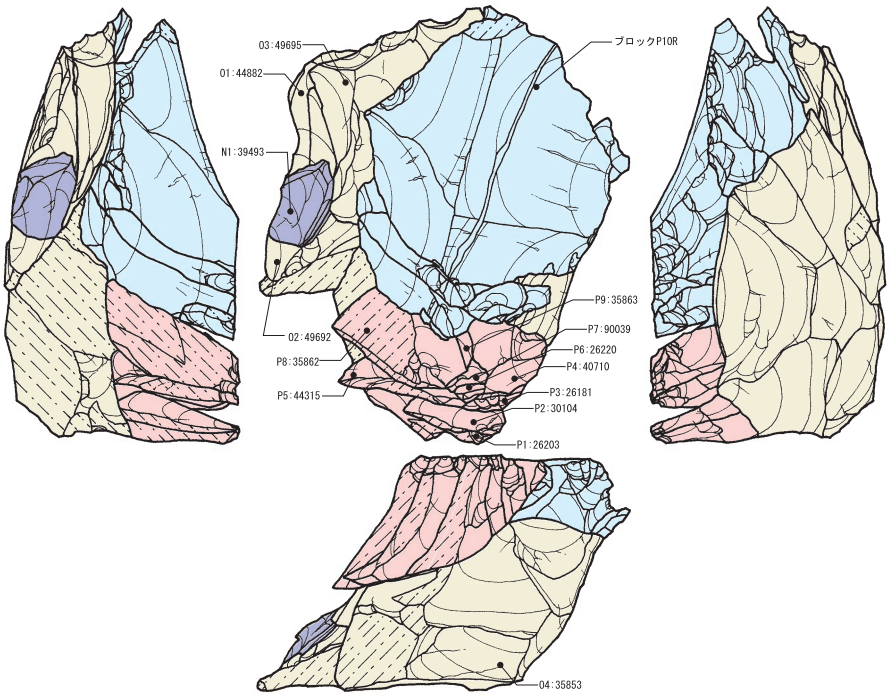


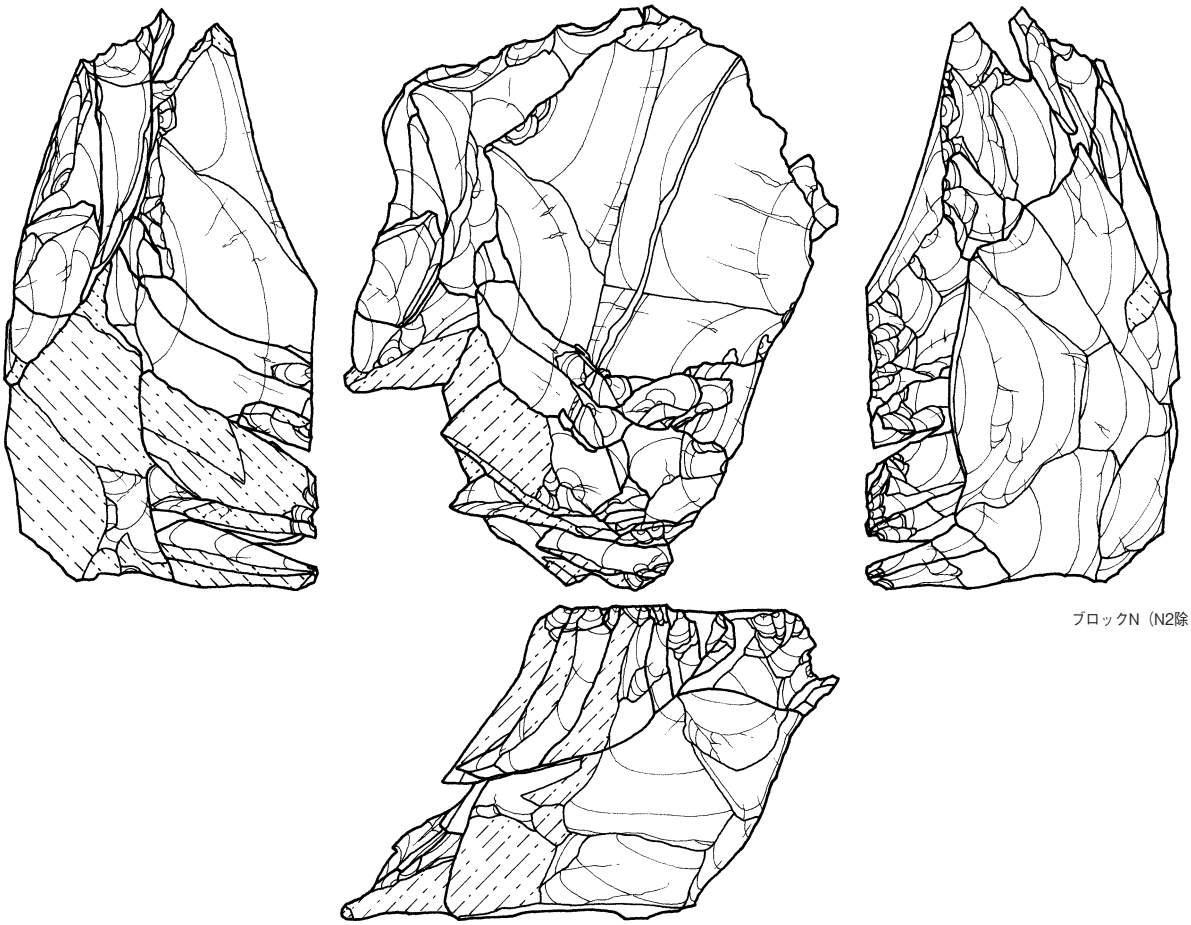
接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
93	P1	26,203	B09	C35	S3	13.490	28.257	143.447	Ⅸ	剥片	2.0	-
93	P2	30,104	B09	C35	S3	13.740	28.006	143.376	Ⅸ	剥片	3.0	-
93	P3	26,181	B09	C36	S3	12.924	28.710	143.397	Ⅸ	剥片	3.1	-
93	P4	40,710	B09	-	S3	14.244	28.931	143.431	Ⅸ	剥片	7.4	-
93	P5	44,315	B09	C36	S3	13.111	28.969	143.394	Ⅸ	剥片	4.1	-
93	P6	26,220	B09	C35	S3	13.904	28.129	143.395	Ⅸ	剥片	0.8	-
93	P7	90,039	B09	C35	S3	13.567	28.330	143.496	Ⅸ	剥片	0.8	-
93	P8	35,862	B09	C34	S3	14.736	27.704	143.377	Ⅸ	剥片	15.5	-
93	P9	35,863	B09	C34	S3	14.875	28.046	143.408	Ⅸ	剥片	4.3	-
93	P10	30,118	B09	C35	S3	13.689	28.488	143.400	Ⅸ	剥片	0.8	-
93	P11	51,553	B09	-	S3	14.197	29.220	143.361	Ⅸ	剥片	0.5	-
93	P12	35,867	B09	C34	S2B	15.007	27.545	143.393	Ⅸ	剥片	16.5	-
93	P13	44,303	B09	C35	S3	13.727	28.438	143.330	Ⅹ	剥片	0.5	-
93	P14	27,259	B09	C35	S3	13.514	28.478	143.403	Ⅸ	剥片	1.4	-
93	P15	30,106	B09	C35	S3	13.725	28.258	143.364	Ⅸ	剥片	1.3	-
93	P16	35,854	B09	C34	S2B	14.547	27.727	143.385	Ⅸ	剥片	7.0	-
93	Q1	26,214	B09	C35	S3	13.929	28.501	143.508	Ⅸ	剥片	1.8	-
93	Q2	21,750	B11	C46	S3	18.062	33.125	143.551	Ⅸ	剥片	1.4	-
93	Q3	26,699	B09	C35	S3	13.911	28.681	143.407	Ⅸ	剥片	1.7	-
93	R1	35,852	B09	C34	CO	14.432	27.762	143.352	Ⅸ	石核	149.3	第147図306

第302図　接合資料No93（3）



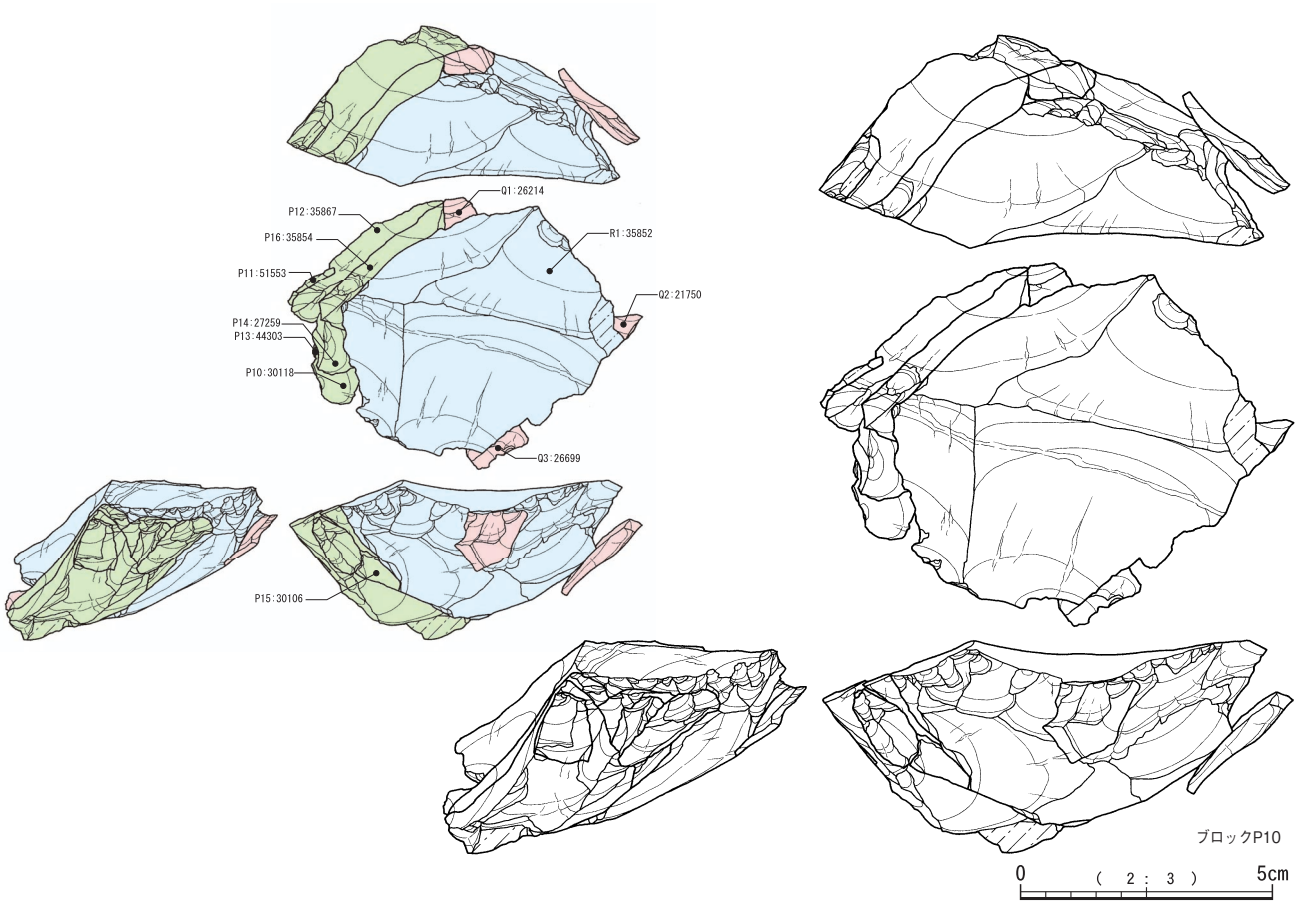
第303図　接合資料No93（4）

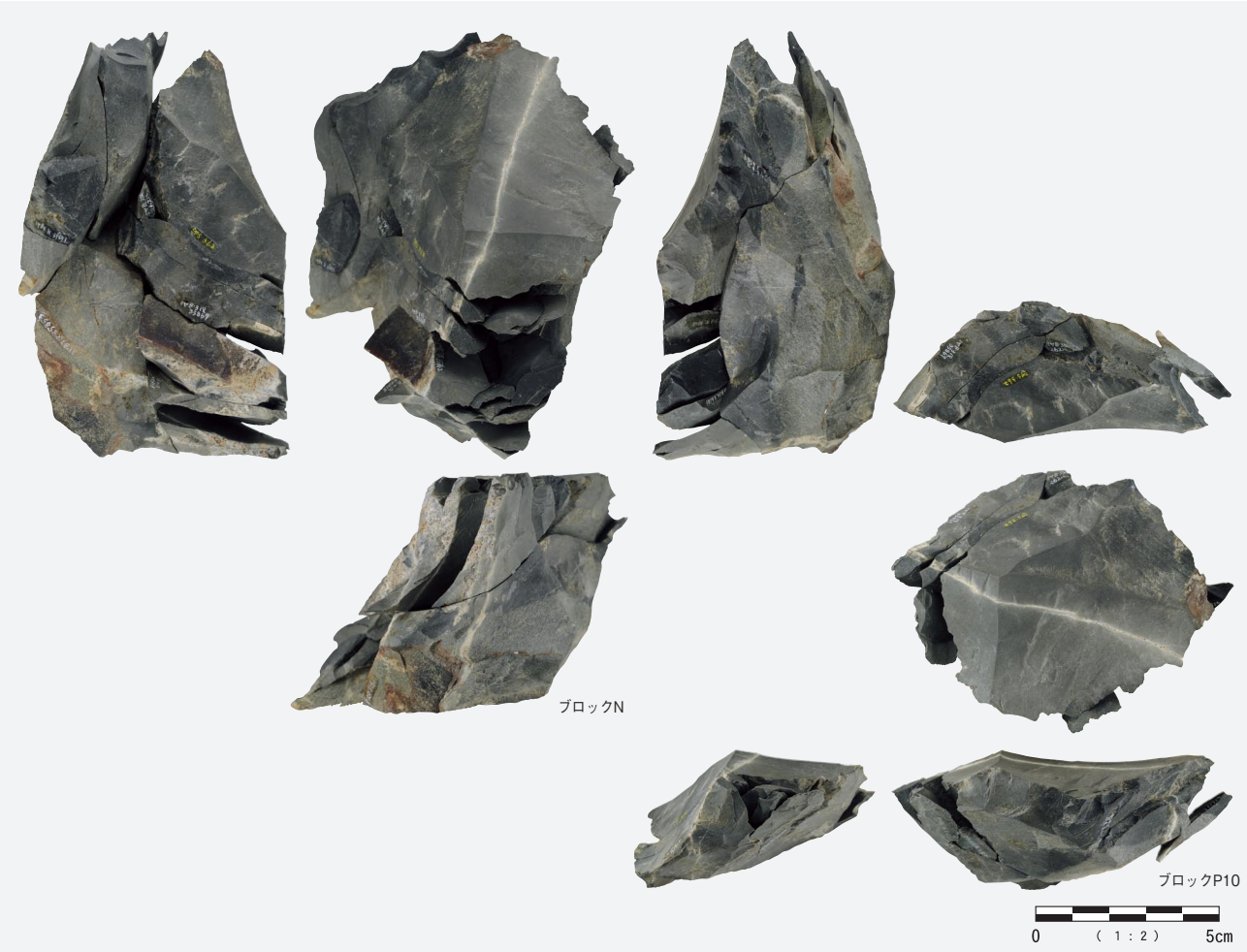




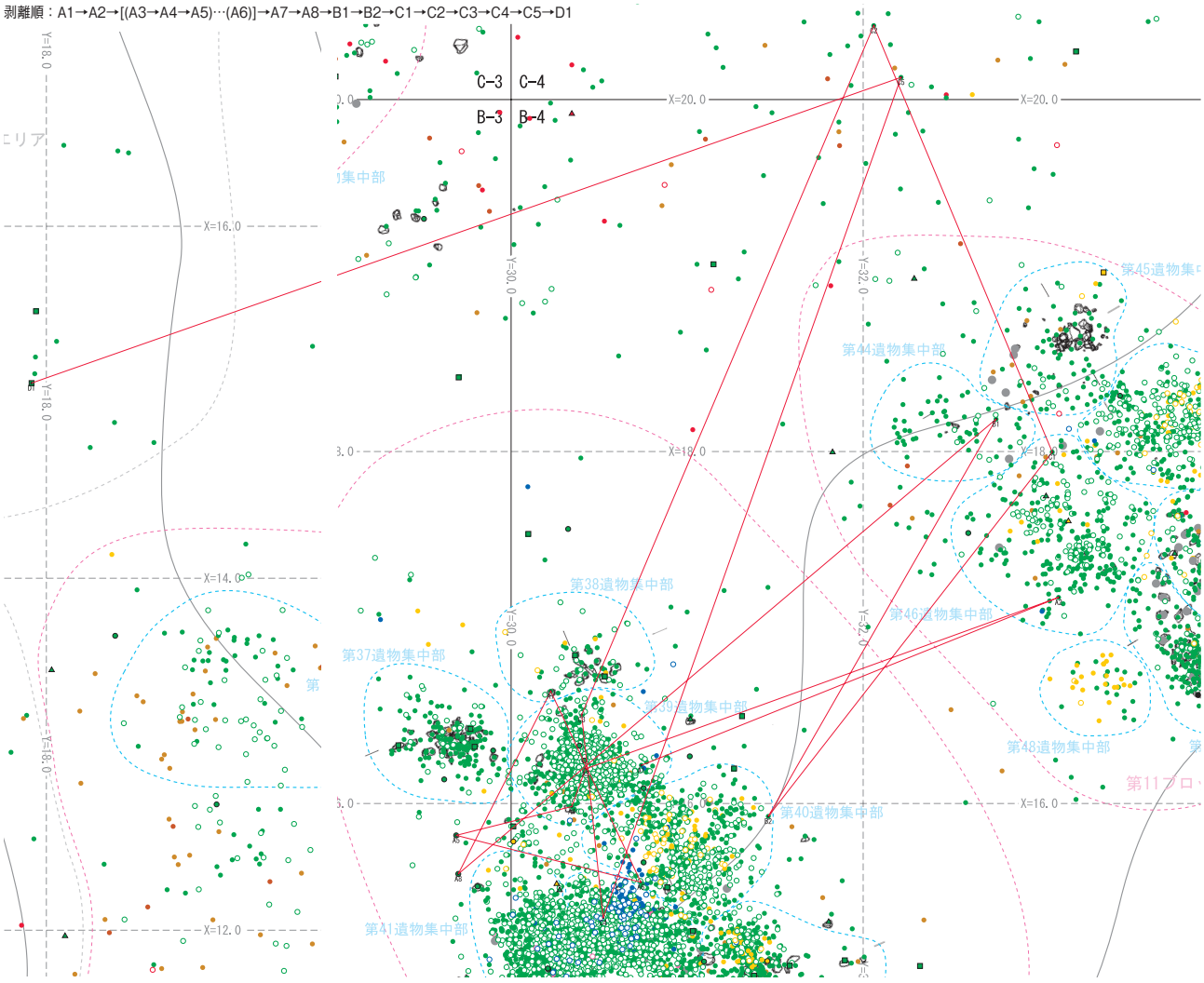
0 （2：3） 5cm

第304図　接合資料No93（5）





第305図　接合資料No93（6）



第306図　接合資料No94（1）

第10ブロック第39遺物集中部

頁岩Ⅲ類を主体とし，砕片類が密集する遺物集中部であるが抽出された接合資料は少ない。接合資料No94も非常に広い範囲に比較的散漫に分布しており，第39遺物集中部内に密集して出土したわけではないが，Aブロックの剥片が比較的多く分布しているためこの集中部で取り扱うことにする。

接合資料No94（第306図～第307図）

最大径約9cmの角礫を素材とする石核接合資料である。平坦な自然面を打面として石核整形を行った後に，目的的剥片の剥離を行っている。目的的剥片の剥離は平坦な先行剥離面や自然面，節理面等を打面にして，順次打点を移動させながら行われている。時折打面を反転させて剥離を行っているが縦長剥片を連続的に剥離しようとした痕跡は少なく，反転時の剥離は調整剥離を意図する可能性が高いものと推測される。目的的剥片の剥離も石核周縁を全周することはなく，平坦面を打面に利用しながら石核の形状に合わせて剥離を進めている。目的的剥片のサイズは4cm前後とみられ，残核も径6cm程度とやや大きめの状態で放棄されている。

分布状態は第39遺物集中部を中心にしながらも広い範囲に散漫に分布するのが特徴である。

接合資料No95（第308図）

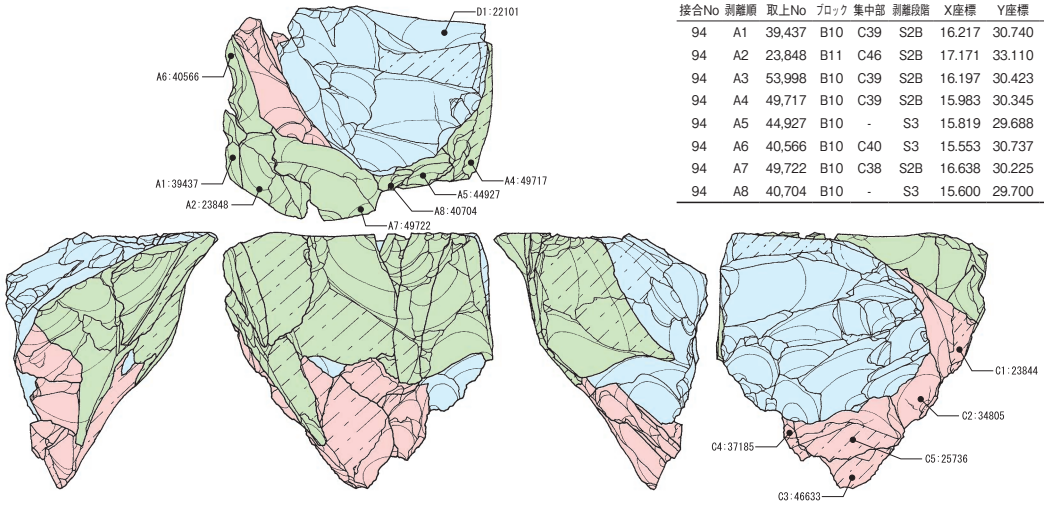
剥片素材の石核接合資料である。大型の剥片を分割した径4cm程度の比較的小型の素材を使用しており，作業面側から比較的大きめの剥離を行った後に，その平坦な剥離面を打面として剥片剥離を行っている。この他に平坦な先行剥離面を打面として順次打点を移動しながら剥離が行われているが，剥離は数枚にとどまり明確な作業面が形成されることはない。石核自体も小型でややいびつな形状で放棄されている。

第10ブロック第42遺物集中部

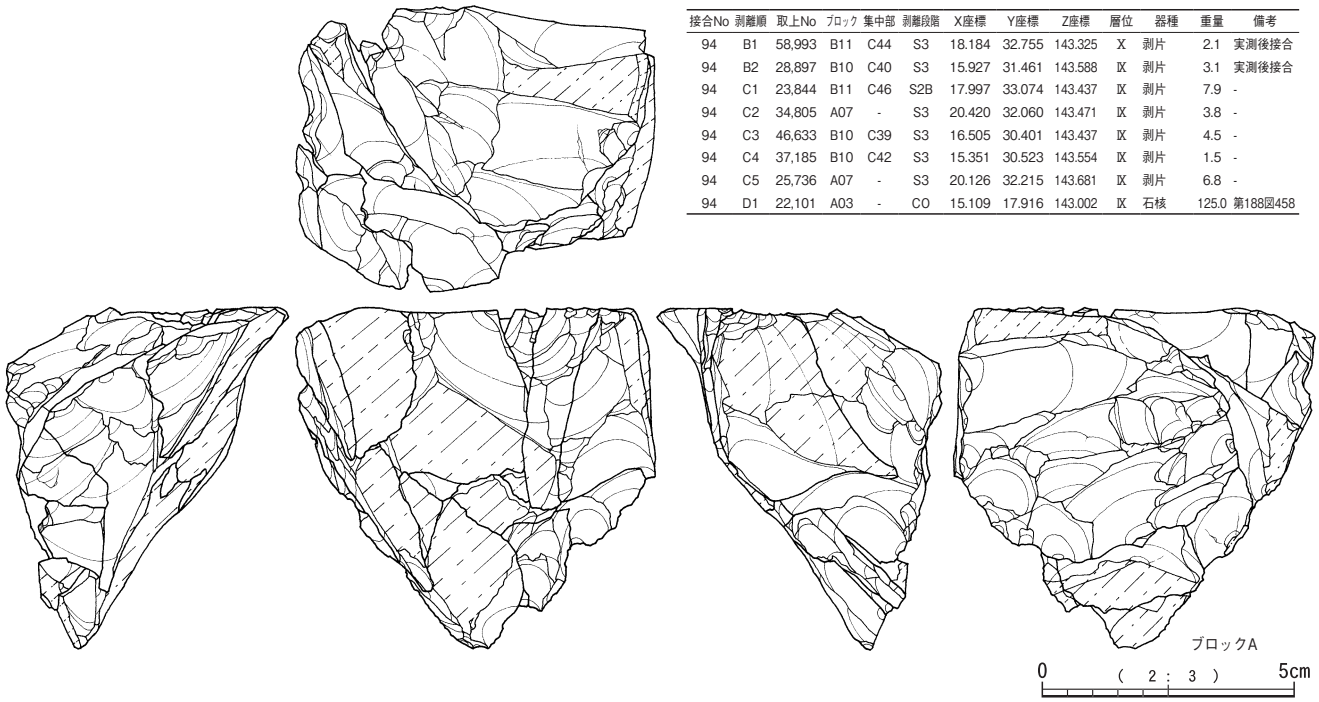
第10ブロックでも比較的遺物密度の高い集中部である。頁岩Ⅲ類を素材とするもののほか黒曜石Ⅰ類を素材とする剥片の集中部がみられる。頁岩Ⅲ類を素材とするもの１点，黒曜石Ⅰ類を素材とするもの２点を抽出した。

接合資料No96（第309図～第312図）

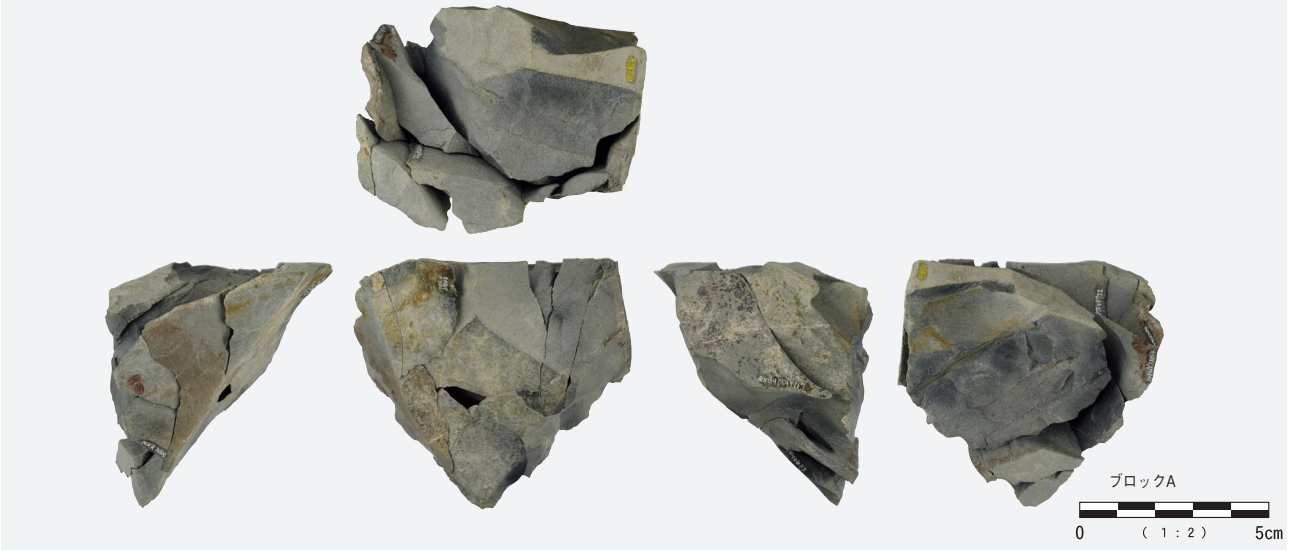
拳大の板状の角礫を分割整形して目的的剥片剥離段階へ移行する石核接合資料である。合計２点の石核接合資料を含む。ブロックEJは径6cm程度の状態に復元される。粗い剥離が多く明確な作業面が形成されておらず，石核整形段階で失敗しそのまま放棄されたものとみられる。



接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
94	A1	39,437	B10	C39	S2B	16.217	30.740	143.450	Ⅸ	剥片	1.7	-
94	A2	23,848	B11	C46	S2B	17.171	33.110	143.416	Ⅸ	剥片	4.7	-
94	A3	53,998	B10	C39	S2B	16.197	30.423	143.414	Ⅸ	剥片	1.3	実測後接合
94	A4	49,717	B10	C39	S2B	15.983	30.345	143.435	Ⅸ	剥片	11.6	-
94	A5	44,927	B10	-	S3	15.819	29.688	143.427	Ⅸ	剥片	3.4	第159図351
94	A6	40,566	B10	C40	S3	15.553	30.737	143.463	Ⅸ	剥片	4.7	-
94	A7	49,722	B10	C38	S2B	16.638	30.225	143.437	Ⅸ	剥片	12.8	-
94	A8	40,704	B10	-	S3	15.600	29.700	143.464	Ⅸ	剥片	1.8	第159図350

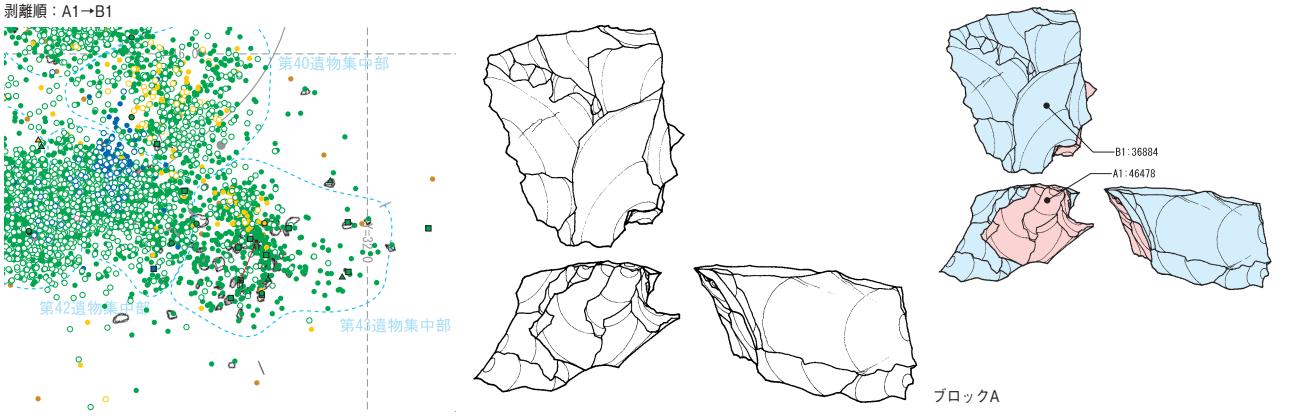


接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
94	B1	58,993	B11	C44	S3	18.184	32.755	143.325	Ⅹ	剥片	2.1	実測後接合
94	B2	28,897	B10	C40	S3	15.927	31.461	143.588	Ⅸ	剥片	3.1	実測後接合
94	C1	23,844	B11	C46	S2B	17.997	33.074	143.437	Ⅸ	剥片	7.9	-
94	C2	34,805	A07	-	S3	20.420	32.060	143.471	Ⅸ	剥片	3.8	-
94	C3	46,633	B10	C39	S3	16.505	30.401	143.437	Ⅸ	剥片	4.5	-
94	C4	37,185	B10	C42	S3	15.351	30.523	143.554	Ⅸ	剥片	1.5	-
94	C5	25,736	A07	-	S3	20.126	32.215	143.681	Ⅸ	剥片	6.8	-
94	D1	22,101	A03	-	CO	15.109	17.916	143.002	Ⅸ	石核	125.0	第188図458



第307図　接合資料No94（2）

剥離順：A1→B1

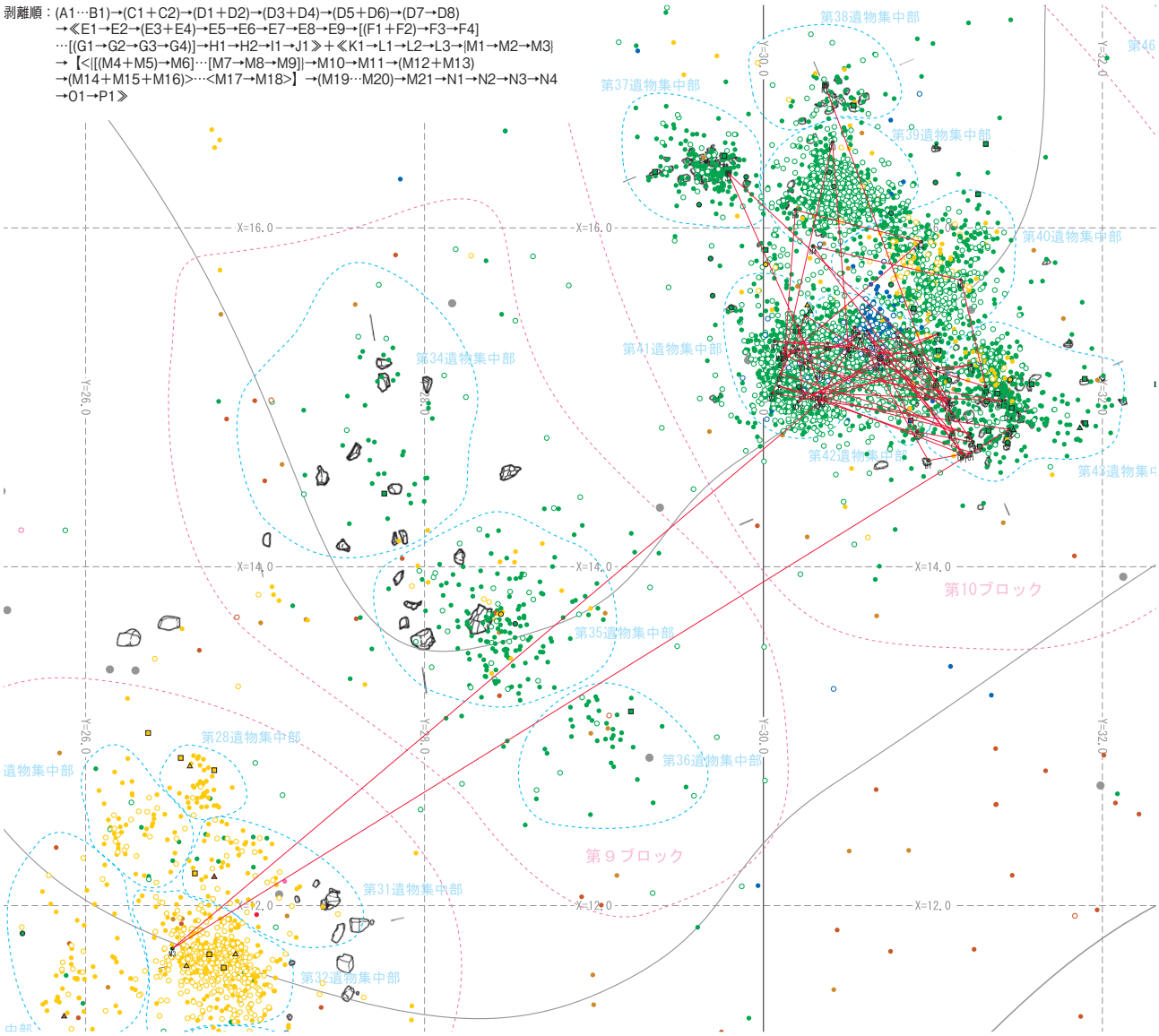


接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
95	A1	46,478	B10	C43	S3	15.008	31.413	143.418	Ⅸ	剥片	2.7	-
95	B1	36,884	B10	C43	CO	14.803	31.329	143.497	Ⅸ	石核	31.5	第157図340

0 (2 : 3) 5cm

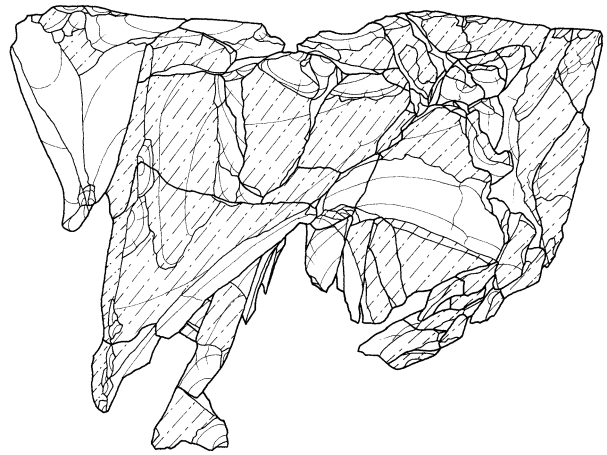
第308図　接合資料No95

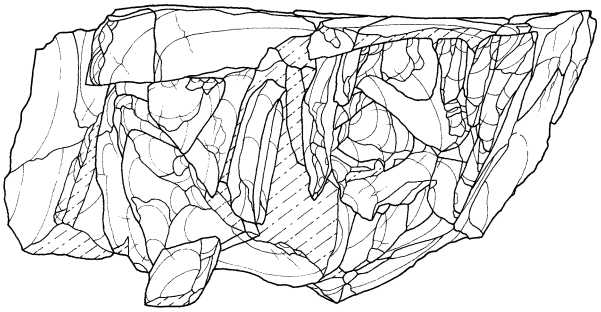
剥離順：(A1…B1)→(C1＋C2)→(D1＋D2)→(D3＋D4)→(D5＋D6)→(D7→D8)
→≪E1→E2→(E3＋E4)→E5→E6→E7→E8→E9→[(F1＋F2)→F3→F4]
…[(G1→G2→G3→G4)]→H1→H2→I1→J1≫＋≪K1→L1→L2→L3→{M1→M2→M3}
→【<[(M4＋M5)→M6]…[M7→M8→M9]]→M10→M11→(M12＋M13)
→(M14＋M15＋M16)>…<M17→M18>】→(M19…M20)→M21→N1→N2→N3→N4
→O1→P1≫



第309図　接合資料No96（１）

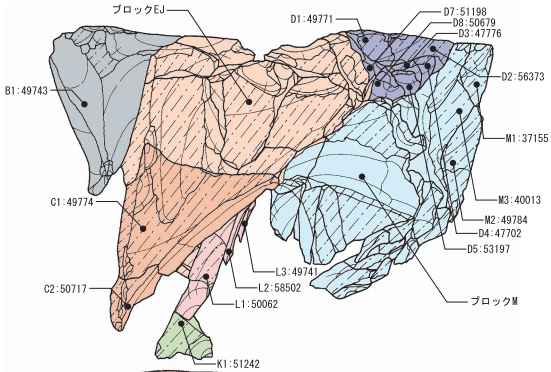
ブロックKはブロックEJとの分割後整形剥離が進められ，打面Mで目的的剥片剥離段階へ移行している。目的的剥片剥離段階の初期は分割礫の平坦な節理面を打面として順次打点を移動させながら剥片剥離を行っており，石核径が4cm前後になった段階で求心状剥離に切り替えている。やや粗い剥離ではあるが目的的剥片剥離の最終段階では打面転移と作業面の反転を行っており，残核形態はいびつな亀甲状を呈する資料である。

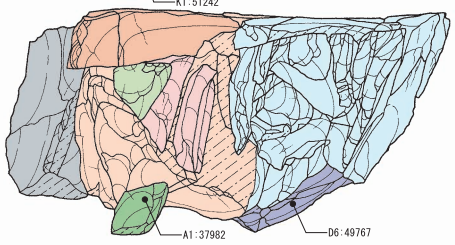


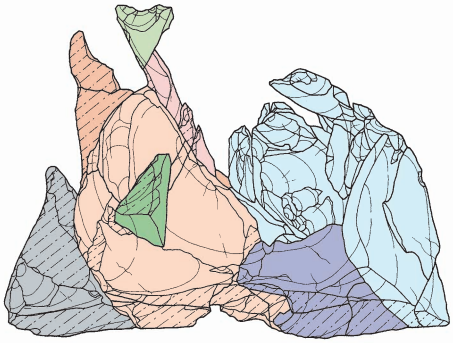


ブロックA

0 (2 : 3) 5cm



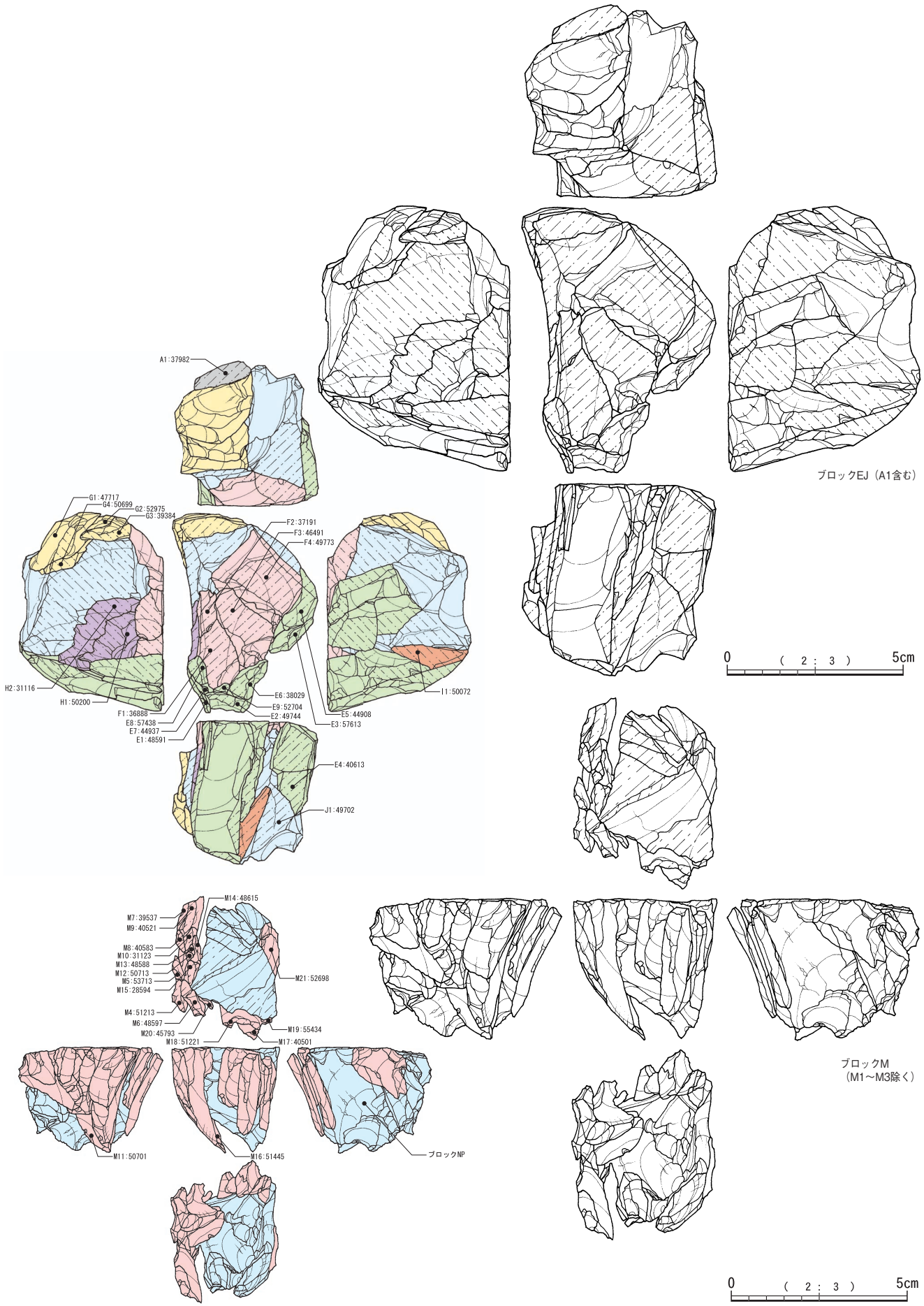




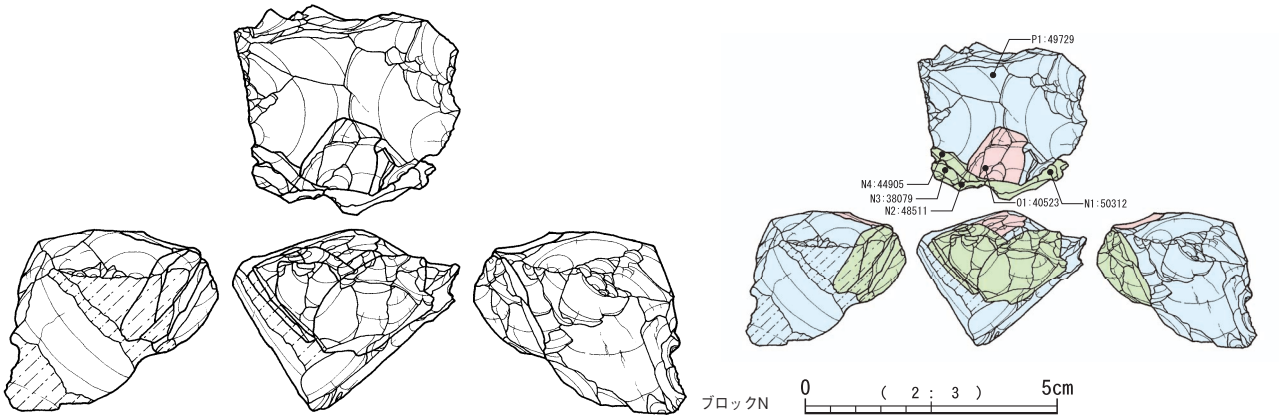
接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
96	A1	37,982	B10	C42	S2B	15.345	30.570	143.578	Ⅸ	剥片	3.5	-
96	B1	49,743	B10	-	S2B	14.627	30.973	143.386	Ⅸ	剥片	40.8	-
96	C1	49,774	B10	C43	S2B	14.674	31.225	143.380	Ⅸ	剥片	18.7	-
96	C2	50,717	B10	C41	S2B	15.065	30.093	143.416	Ⅸ	剥片	2.4	-
96	D1	49,771	B10	C43	S2B	14.785	31.218	143.404	Ⅸ	剥片	4.8	-
96	D2	56,373	B10	C41	S2B	15.139	30.102	143.350	Ⅹ	剥片	4.2	-
96	D3	47,776	B10	C39	S2B	16.507	30.407	143.439	Ⅸ	剥片	1.0	-
96	D4	47,702	B10	C42	S2B	15.270	30.503	143.456	Ⅸ	剥片	0.3	-
96	D5	53,197	B10	C42	S2B	15.413	30.537	143.401	Ⅸ	剥片	2.2	-
96	D6	49,767	B10	C43	S2B	14.982	31.094	143.408	Ⅸ	剥片	11.5	-
96	D7	51,198	B10	C42	S2B	15.101	31.020	143.408	Ⅸ	剥片	2.8	-
96	D8	50,679	B10	C42	S2B	15.353	30.797	143.437	Ⅸ	剥片	2.5	-
96	E1	48,591	B10	C42	S3	15.325	30.644	143.452	Ⅸ	剥片	0.1	-
96	E2	49,744	B10	C43	S3	14.793	31.114	143.404	Ⅸ	剥片	11.9	-
96	E3	57,613	B10	C41	S3	15.291	30.119	143.312	Ⅹ	剥片	2.5	-
96	E4	40,613	B10	C41	S3	15.260	30.126	143.475	Ⅸ	剥片	1.1	-
96	E5	44,908	B10	C39	S3	16.105	30.189	143.446	Ⅸ	剥片	6.8	-
96	E6	38,029	B10	C40	S3	15.918	30.931	143.471	Ⅸ	剥片	6.5	-
96	E7	44,937	B10	C41	S3	15.219	30.108	143.455	Ⅸ	剥片	0.3	-
96	E8	57,438	B10	C41	S3	15.281	30.207	143.334	Ⅹ	剥片	1.6	-
96	E9	52,704	B10	C41	S3	15.035	30.231	143.402	Ⅸ	剥片	1.5	-
96	F1	36,888	B10	C43	S2B	14.662	31.182	143.452	Ⅸ	剥片	3.5	-
96	F2	37,191	B10	C42	S2B	15.391	30.612	143.549	Ⅸ	剥片	1.4	-
96	F3	46,491	B10	C42	S2B	14.797	30.907	143.428	Ⅸ	剥片	4.3	-
96	F4	49,773	B10	C43	S2B	14.736	31.235	143.397	Ⅸ	剥片	9.0	-

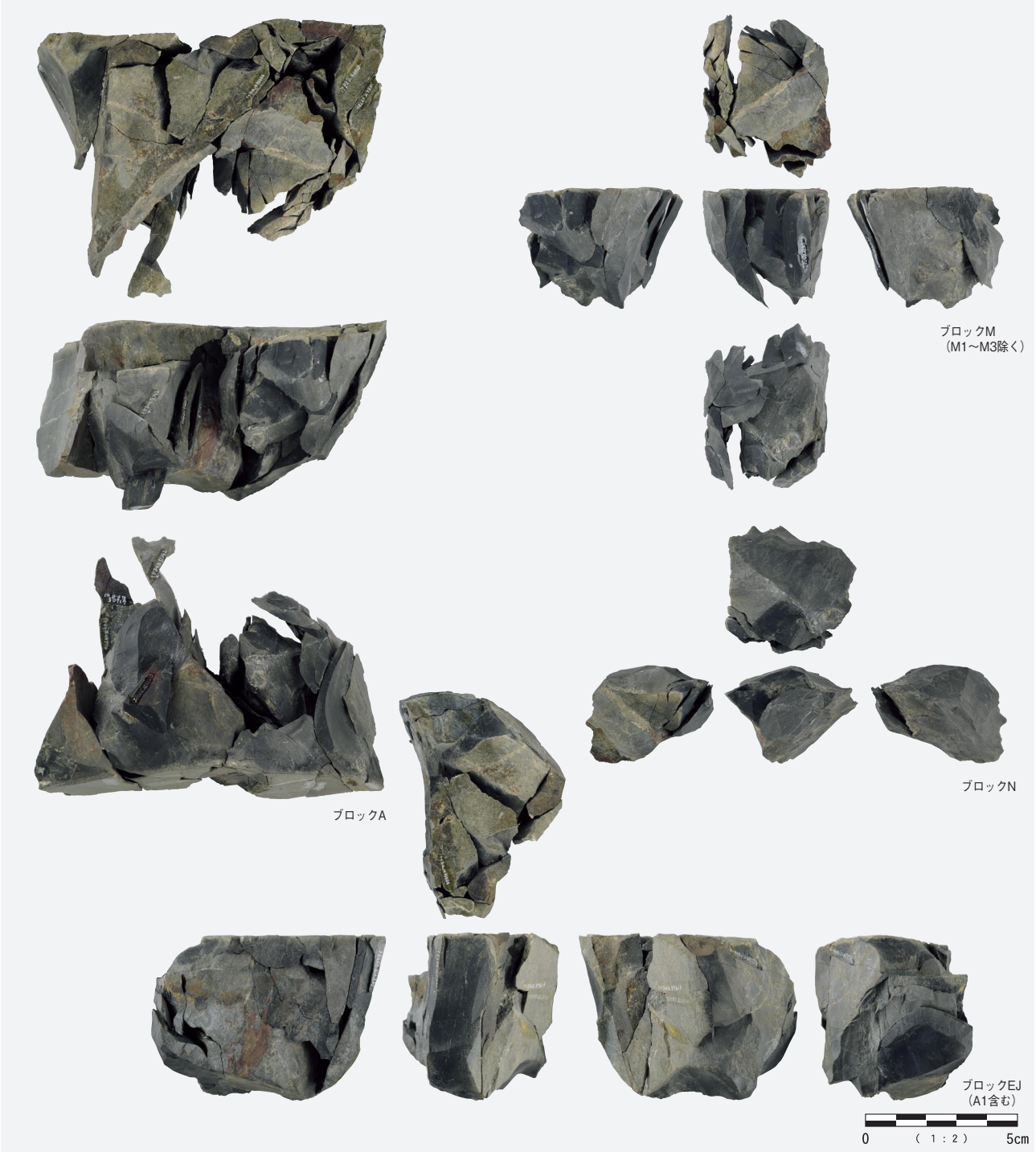
接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
96	G1	47,717	B10	C42	S3	15.259	30.867	143.454	Ⅸ	剥片	10.6	-
96	G2	52,975	B10	C42	S3	15.261	30.693	143.428	Ⅸ	剥片	1.1	-
96	G3	39,384	B10	C40	S3	15.373	31.028	143.462	Ⅸ	剥片	3.6	-
96	G4	50,699	B10	C42	S3	15.235	30.731	143.437	Ⅸ	剥片	1.9	-
96	H1	50,200	B10	C41	S3	15.021	30.296	143.428	Ⅸ	剥片	1.9	-
96	H2	31,116	B10	C43	S3	15.190	31.226	143.559	Ⅸ	剥片	4.0	-
96	I1	50,072	B10	C42	S3	15.173	31.028	143.424	Ⅸ	剥片	2.5	-
96	J1	49,702	B10	C37	CO	16.322	29.793	143.423	Ⅸ	石核	140.4	第150図314
96	K1	51,242	B10	C41	S2B	15.246	30.276	143.431	Ⅸ	剥片	1.9	-
96	L1	50,062	B10	C43	S3	14.968	31.089	143.397	Ⅸ	剥片	5.3	-
96	L2	58,502	B10	C41	S3	15.482	30.248	143.276	Ⅹ	剥片	1.8	-
96	L3	49,741	B10	C41	S3	15.303	30.176	143.408	Ⅸ	剥片	0.7	-
96	M1	37,155	B10	C41	S2B	15.023	30.052	143.492	Ⅸ	剥片	2.1	-
96	M2	49,784	B10	C43	S2B	14.811	31.451	143.391	Ⅸ	剥片	3.7	-
96	M3	40,013	B08	C32	S2B	11.747	26.512	143.266	Ⅸ	剥片	27.0	-
96	M4	51,213	B10	C41	S3	14.985	30.344	143.406	Ⅸ	剥片	1.1	-
96	M5	53,713	B10	C42	S3	15.261	30.689	143.411	Ⅸ	剥片	0.3	-
96	M6	48,597	B10	C42	S3	15.319	30.379	143.442	Ⅸ	剥片	2.6	-
96	M7	39,537	B10	C41	S3	15.329	30.066	143.471	Ⅸ	剥片	0.3	-
96	M8	40,583	B10	C42	S3	15.282	30.610	143.503	Ⅸ	剥片	0.2	-
96	M9	40,521	B10	C43	S3	14.907	31.111	143.433	Ⅸ	剥片	2.1	-
96	M10	31,123	B10	C42	S3	15.247	30.919	143.583	Ⅸ	剥片	1.6	-
96	M11	50,701	B10	C42	S3	15.192	30.679	143.428	Ⅸ	剥片	1.0	-
96	M12	50,713	B10	C41	S3	14.973	30.204	143.418	Ⅸ	剥片	0.4	-
96	M13	48,588	B10	C42	S3	15.375	30.563	143.451	Ⅸ	剥片	0.3	-
96	M14	48,615	B10	C41	S3	15.204	30.242	143.445	Ⅸ	剥片	0.4	-
96	M15	28,594	B10	C41	S3	15.419	30.203	143.610	Ⅸ	剥片	0.8	-
96	M16	51,445	B10	C41	S3	15.024	30.343	143.405	Ⅸ	剥片	1.1	-
96	M17	40,501	B10	C43	S3	14.980	31.406	143.427	Ⅸ	剥片	1.1	-
96	M18	51,221	B10	C41	S3	15.150	30.332	143.424	Ⅸ	剥片	1.8	-
96	M19	55,434	B10	C41	S3	15.262	30.105	143.357	Ⅹ	剥片	0.7	-
96	M20	45,793	B10	C42	S3	15.313	30.518	143.480	Ⅸ	剥片	0.2	-
96	M21	52,698	B10	C41	S3	14.974	30.329	143.380	Ⅸ	剥片	1.9	-
96	N1	50,312	B10	C42	S3	15.189	30.906	143.439	Ⅸ	剥片	3.8	-
96	N2	48,511	B10	C43	S3	15.064	31.311	143.420	Ⅸ	剥片	0.7	-
96	N3	38,079	B10	C40	S3	15.692	31.166	143.486	Ⅸ	剥片	0.7	-
96	N4	44,905	B10	C39	S3	15.891	30.293	143.434	Ⅸ	剥片	2.6	-
96	O1	40,523	B10	C43	S3	14.673	31.166	143.417	Ⅸ	剥片	0.6	-
96	P1	49,729	B10	C38	CO	16.843	30.363	143.450	Ⅸ	石核	49.1	第151図315

第310図　接合資料No96（2）

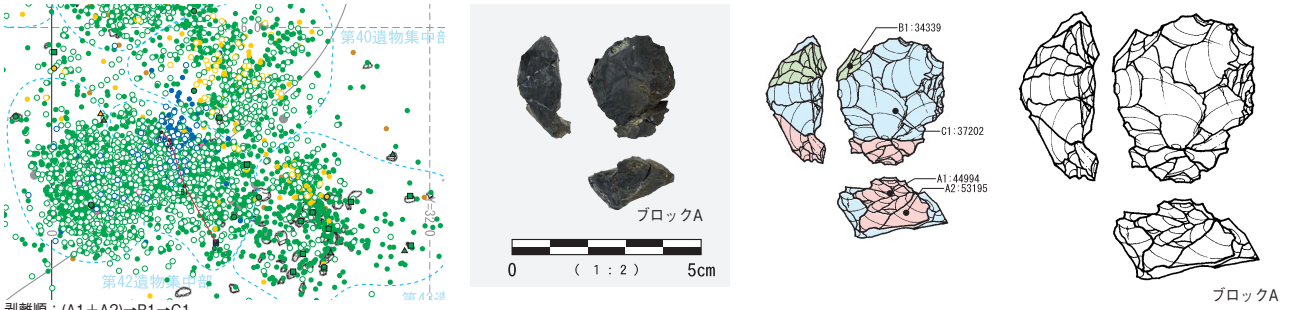


第311図　接合資料No96（3）





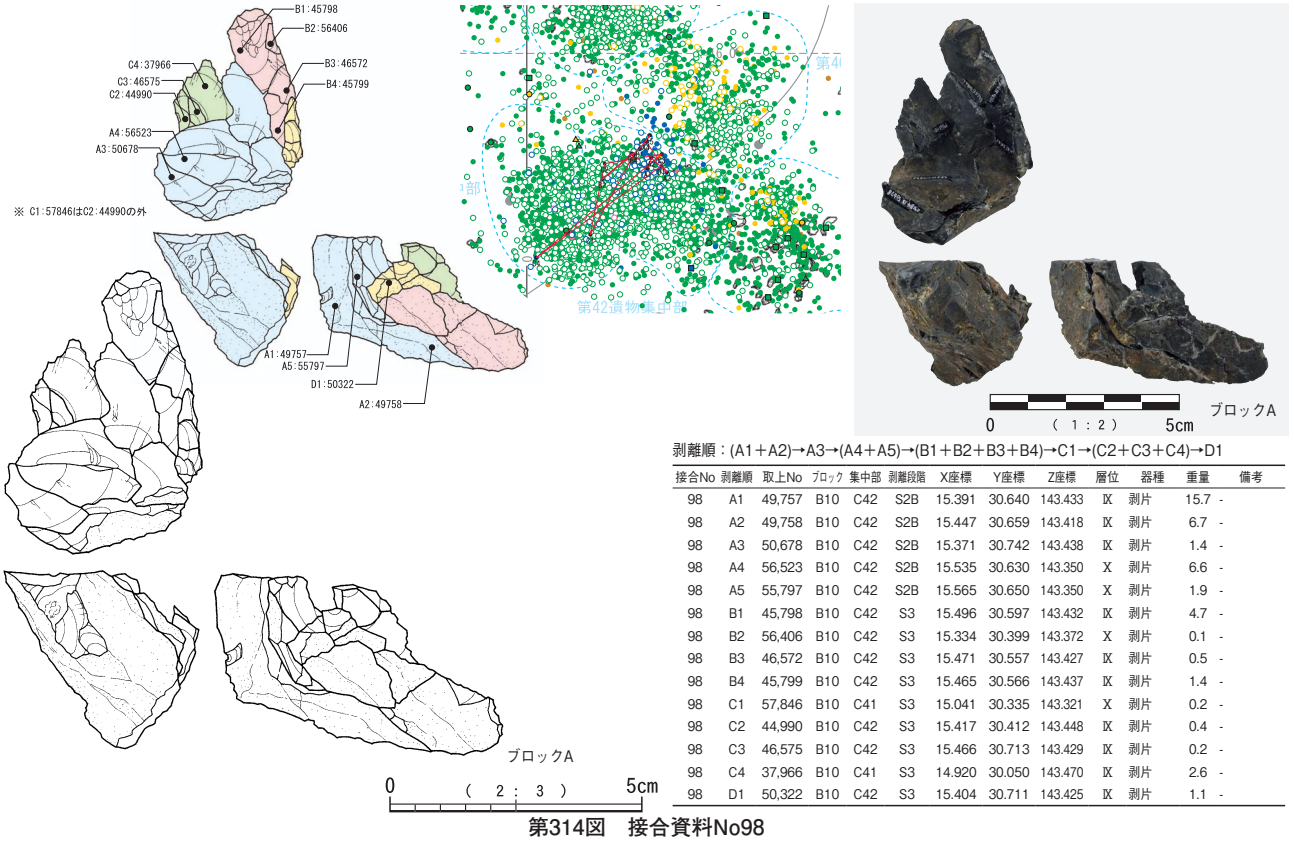
第312図　接合資料No96（4）



剥離順：(A1＋A2)→B1→C1

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
97	A1	44,994	B10	C42	S3	15.446	30.581	143.452	Ⅸ	剥片	0.6	-
97	A2	53,195	B10	C42	S3	15.405	30.624	143.400	Ⅸ	剥片	0.4	-
97	B1	34,339	B10	C42	S3	15.161	30.703	143.575	Ⅸ	剥片	0.4	-
97	C1	37,202	B10	C42	CO	14.863	30.869	143.459	Ⅸ	石核	5.1	第155図329

第313図　接合資料No97



剥離順：(A1＋A2)→A3→(A4＋A5)→(B1＋B2＋B3＋B4)→C1→(C2＋C3＋C4)→D1

接合No	剥離順	取上No	ブロック	集中部	剥離段階	X座標	Y座標	Z座標	層位	器種	重量	備考
98	A1	49,757	B10	C42	S2B	15.391	30.640	143.433	Ⅸ	剥片	15.7	-
98	A2	49,758	B10	C42	S2B	15.447	30.659	143.418	Ⅸ	剥片	6.7	-
98	A3	50,678	B10	C42	S2B	15.371	30.742	143.438	Ⅸ	剥片	1.4	-
98	A4	56,523	B10	C42	S2B	15.535	30.630	143.350	Ⅹ	剥片	6.6	-
98	A5	55,797	B10	C42	S2B	15.565	30.650	143.350	Ⅹ	剥片	1.9	-
98	B1	45,798	B10	C42	S3	15.496	30.597	143.432	Ⅸ	剥片	4.7	-
98	B2	56,406	B10	C42	S3	15.334	30.399	143.372	Ⅹ	剥片	0.1	-
98	B3	46,572	B10	C42	S3	15.471	30.557	143.427	Ⅸ	剥片	0.5	-
98	B4	45,799	B10	C42	S3	15.465	30.566	143.437	Ⅸ	剥片	1.4	-
98	C1	57,846	B10	C41	S3	15.041	30.335	143.321	Ⅹ	剥片	0.2	-
98	C2	44,990	B10	C42	S3	15.417	30.412	143.448	Ⅸ	剥片	0.4	-
98	C3	46,575	B10	C42	S3	15.466	30.713	143.429	Ⅸ	剥片	0.2	-
98	C4	37,966	B10	C41	S3	14.920	30.050	143.470	Ⅸ	剥片	2.6	-
98	D1	50,322	B10	C42	S3	15.404	30.711	143.425	Ⅸ	剥片	1.1	-

第314図　接合資料No98

接合資料No97（第313図）

黒曜石Ⅰ類を素材とする小型の石核接合資料である。残核径は15mm程度と非常に小型の資料で，剥片が３点接合している。剥離された剥片の主軸長は15mm程度である。

石核素材は不明であるが打面と作業面を反転しながら求心状に剥離が進められており，残核は扁平な亀甲状を呈する。

接合資料No98（第314図）

黒曜石Ⅰ類を素材とするもので，径5cm程度の亜角礫を素材とする。石核を含まず剥片のみの接合資料であるが，中央の空隙部には石核の存在が予測される。

剥離は主に平坦な自然面を打面として行われており，やや厚手で大きめの剥離が看取されるほか小型の剥離も看取され剥片の規格は一定ではない。石核整形段階の剥片接合資料の可能性が高い資料である。

第10ブロック第43遺物集中部

第10ブロックの縁辺に位置する遺物集中部で，比較的大型の剥片や石核等が集中するほか，玉髄等も客体的に組成される。接合資料は頁岩Ⅲ類を素材とするもの２点，玉髄Ⅱ類を素材とするもの１点を抽出した。特に頁岩Ⅲ類を素材とするものについては，分割礫素材で多数の剥片や石核が接合する良好な資料が得られている。

接合資料No99（第315図～第331図）

本遺跡で最も大きな接合資料である。200点を超える剥片類が接合しており，総重量は2.4kg程度である。大型の礫を分割し，様々な形状の石核素材を獲得して目的的剥片剥離を行っている。

接合資料は，大きく４つのブロックに分割される。この他に剥離の各段階で得られた比較的大型の剥片を随時石核素材